

函 子 相

令和6年（2024年）4月25日

民生常任委員会委員 様

子ども未来部長

参考資料の配付について

このことについて、下記の資料を別添のとおり配付いたします。

記

○ 配付資料

「函館市ヤングケアラーに関する実態調査報告書」

(子ども未来部子ども見守り・相談課)

函館市ヤングケアラーに関する実態調査結果【概要版】

1 調査目的

函館市内のヤングケアラーの実態を把握し、支援策を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査の概要について

(1) 調査対象・回答状況

調査対象	調査対象者数	回答者数	回答率
市立小学5年生の児童	1,491人	508人	34.1%
市立中学2年生の生徒	1,523人	538人	35.3%
函館市内に住民登録ある高校2年生相当(H18.4.2~H19.4.1生)	1,945人	326人	16.8%

(2) 実施時期

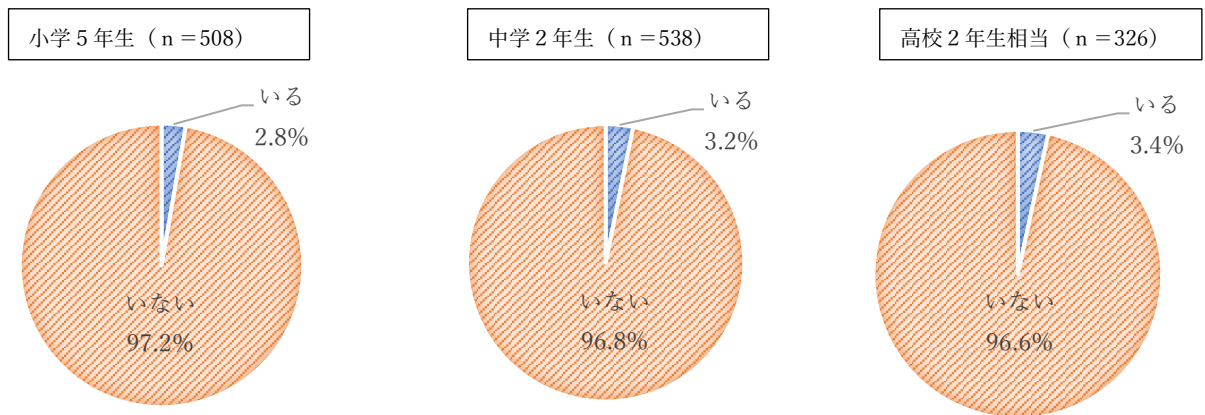
- ・令和5年9月27日(水)~令和5年10月16日(月)

(3) 調査方法

- ・無記名によるアンケート方式
- ・小・中学生は各学校を通じて調査依頼文を配布
- ・高校2年生相当は郵送による配布
- ・インターネット上のアンケートフォームにて回答を受付
- ・データ取得後、表計算ソフトで集計

◆自分がお世話をしている家族の有無

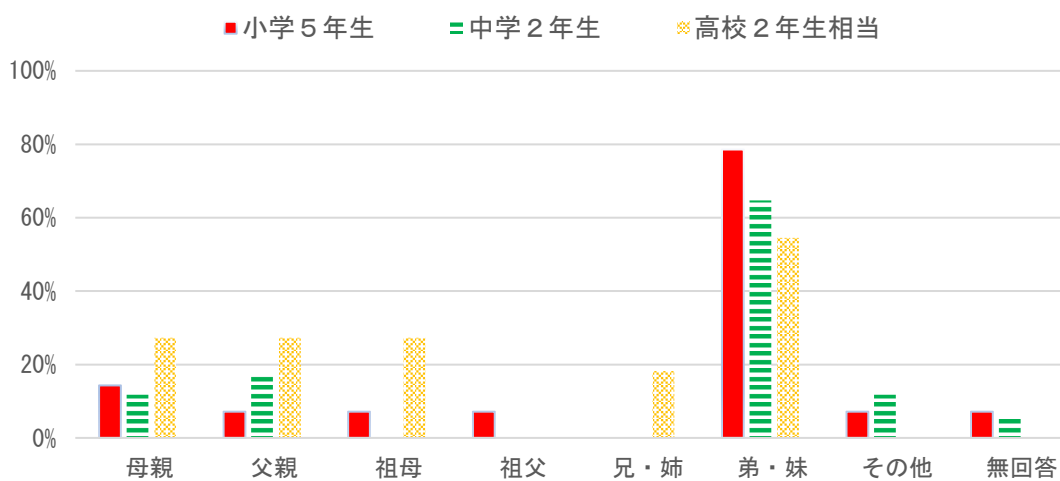
「自分がお世話をしている家族がいる」と回答した人の割合は、小学5年生は2.8%、中学2年生は3.2%、高校2年生相当は3.4%となっている。



※以下、「自分がお世話をしている家族がいる」人の回答

◆お世話が必要な人【複数回答】

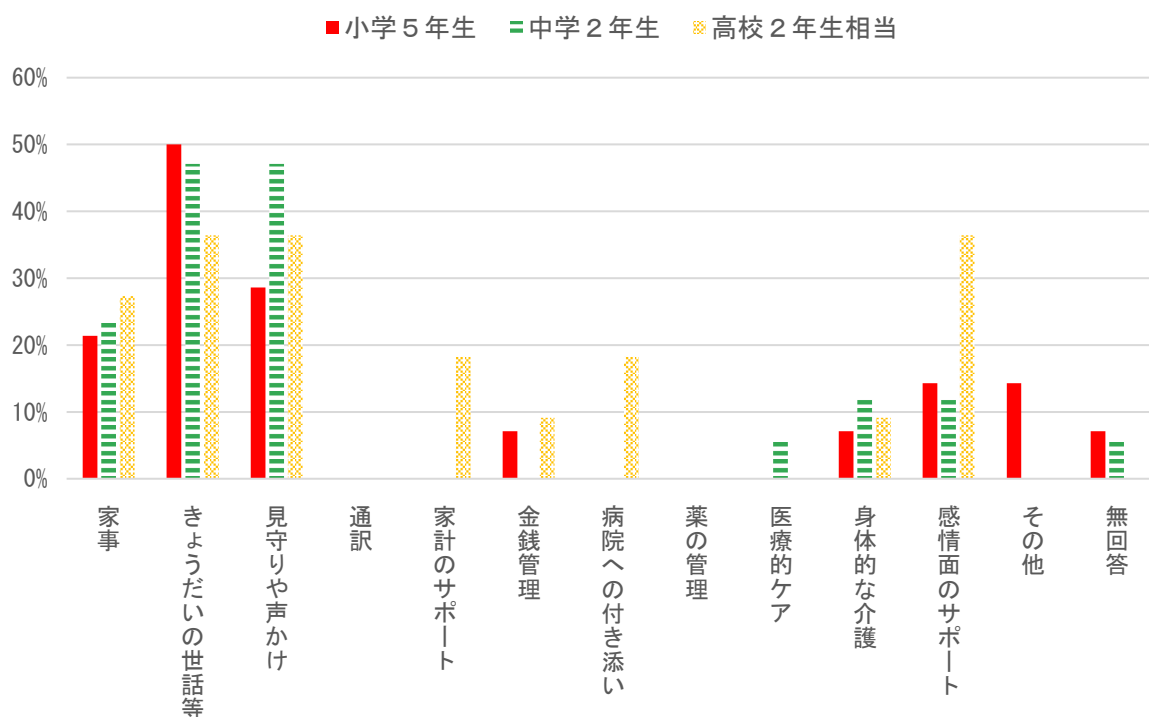
お世話が必要な人の続柄を聞いたところ、「弟・妹」の割合が最も高くなっている。



お世話が必要な人	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
母親	14.3%	11.8%	27.3%
父親	7.1%	17.6%	27.3%
祖母	7.1%	0.0%	27.3%
祖父	7.1%	0.0%	0.0%
兄・姉	0.0%	0.0%	18.2%
弟・妹	78.6%	64.7%	54.5%
その他	7.1%	11.8%	0.0%
無回答	7.1%	5.9%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

◆担っている役割【複数回答】

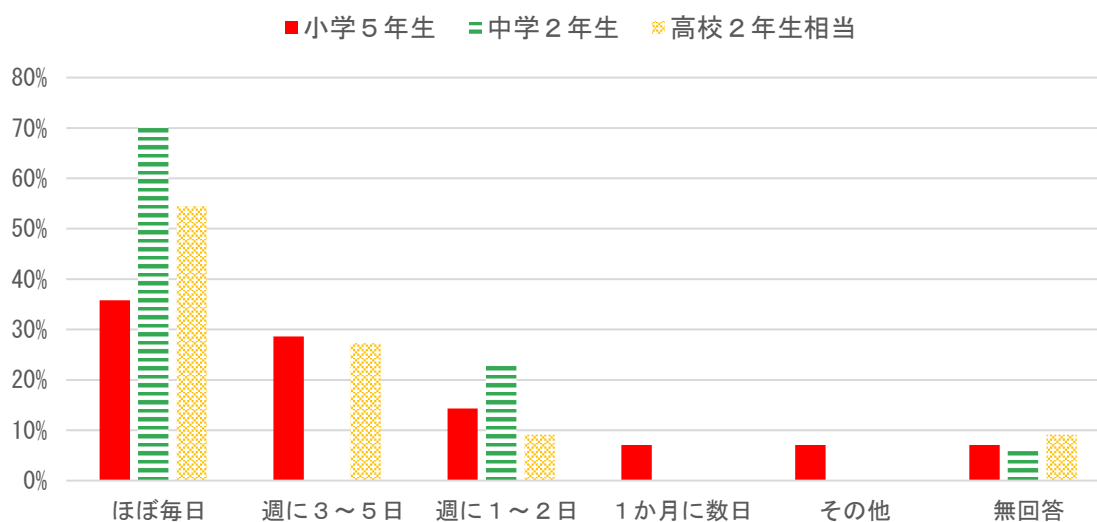
担っている役割を聞いたところ、「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」「見守りや声かけ」の割合が高い。一方高校2年生相当では「家計のサポート（アルバイトや労働等）」「病院への付き添い」なども担っている。



担っている役割	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
家事（食事の準備や掃除，洗濯，買い物）	21.4%	23.5%	27.3%
きょうだいの世話や保育所等への送迎など	50.0%	47.1%	36.4%
見守りや声かけ	28.6%	47.1%	36.4%
通訳（日本語や手話など）	0.0%	0.0%	0.0%
家計のサポート（アルバイトや労働等）	0.0%	0.0%	18.2%
金銭管理	7.1%	0.0%	9.1%
病院への付き添い	0.0%	0.0%	18.2%
薬の管理（薬を小分けにしたり，渡したりするなど）	0.0%	0.0%	0.0%
医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	0.0%	5.9%	0.0%
身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	7.1%	11.8%	9.1%
感情面のサポート（話し相手になるなど）	14.3%	11.8%	36.4%
その他	14.3%	0.0%	0.0%
無回答	7.1%	5.9%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

◆お世話の頻度

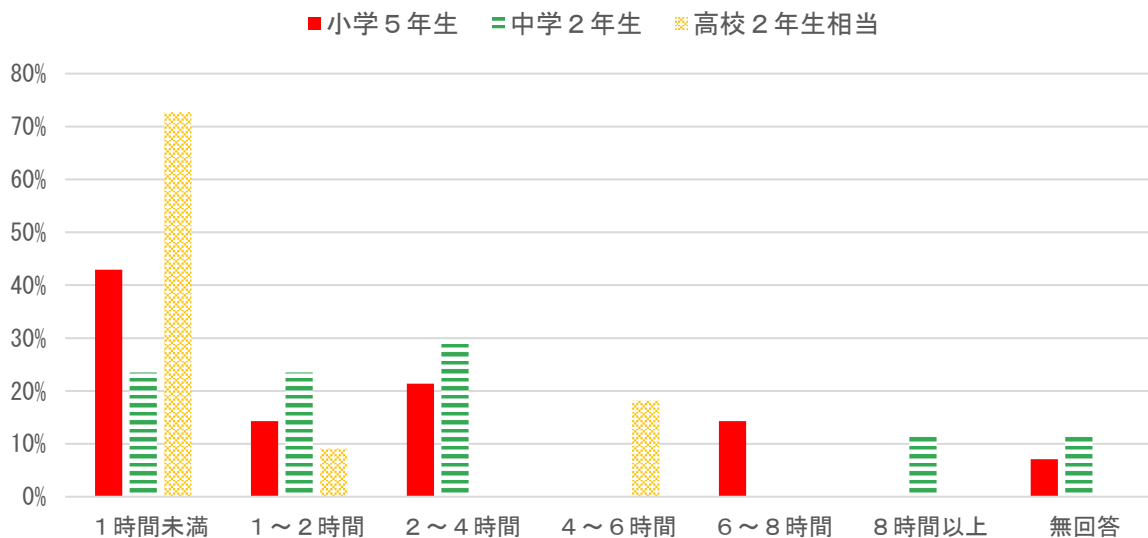
お世話の頻度を聞いたところ、「ほぼ毎日」の割合が最も高い。



頻度	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
ほぼ毎日	35.8%	70.6%	54.5%
週に3~5日	28.6%	0.0%	27.3%
週に1~2日	14.3%	23.5%	9.1%
1か月に数日	7.1%	0.0%	0.0%
その他	7.1%	0.0%	0.0%
無回答	7.1%	5.9%	9.1%
	n=14	n=17	n=11

◆お世話の時間（平日）

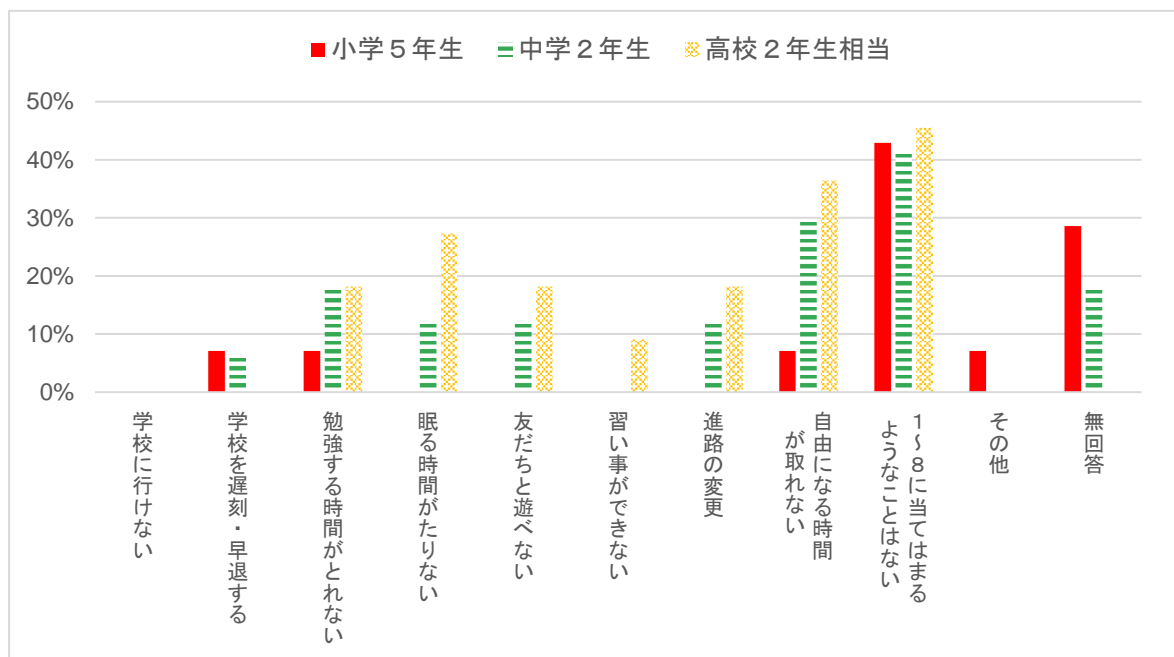
お世話の時間を聞いたところ、概ね「1時間未満」の割合が高いが、「6～8時間」「8時間以上」と回答した人もいます。



時間	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
1時間未満	42.9%	23.5%	72.7%
1～2時間	14.3%	23.5%	9.1%
2～4時間	21.4%	29.4%	0.0%
4～6時間	0.0%	0.0%	18.2%
6～8時間	14.3%	0.0%	0.0%
8時間以上	0.0%	11.8%	0.0%
無回答	7.1%	11.8%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

◆お世話に伴う生活への影響【複数回答】

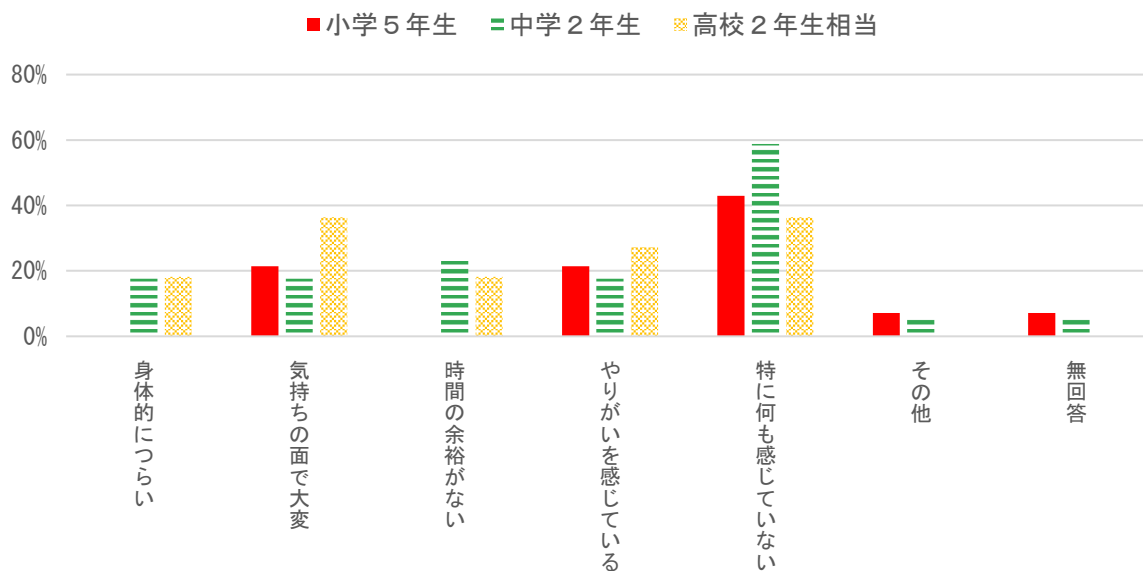
お世話に伴う生活への影響を聞いたところ、「1～8に当てはまるようなことがほとんどない」の割合が高いものの、「自由になる時間がとれない」など何らかの制約を受けている。



生活への影響	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
1 学校に行きたくても行けない	0.0%	0.0%	0.0%
2 学校を遅刻・早退してしまう	7.1%	5.9%	0.0%
3 勉強する時間がとれない	7.1%	17.6%	18.2%
4 眠る時間がたりない	0.0%	11.8%	27.3%
5 友だちと遊べないことがある	0.0%	11.8%	18.2%
6 習い事が思うようにできない	0.0%	0.0%	9.1%
7 進路の変更について考えざるを得ない	0.0%	11.8%	18.2%
8 自分の自由になる時間が取れない	7.1%	29.4%	36.4%
1～8に当てはまるようなことはほとんどない	42.9%	41.2%	45.5%
その他	7.1%	0.0%	0.0%
無回答	28.6%	17.6%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

◆お世話することについて感じていること【複数回答】

お世話の大変さについて聞いたところ、「特に何も感じていない」の割合が高いものの、「気持ちの面で大変」「時間の余裕がない」「身体的につらい」と回答している人もいます。

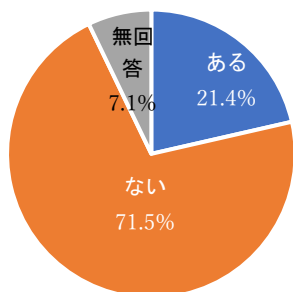


大変なこと	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
身体的につらい	0.0%	17.6%	18.2%
気持ちの面で大変	21.4%	17.6%	36.4%
時間の余裕がない	0.0%	23.5%	18.2%
やりがいを感じている	21.4%	17.6%	27.3%
特に何も感じていない	42.9%	58.8%	36.4%
その他	7.1%	5.9%	0.0%
無回答	7.1%	5.9%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

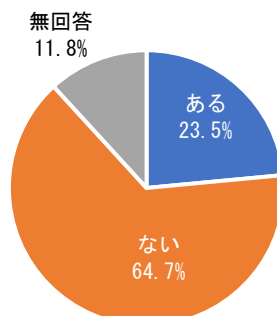
◆相談経験の有無

相談経験の有無について聞いたところ、概ね20%前後が相談している。

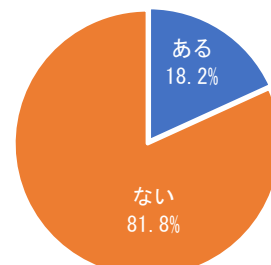
小学5年生 (n=14)



中学2年生 (n=17)

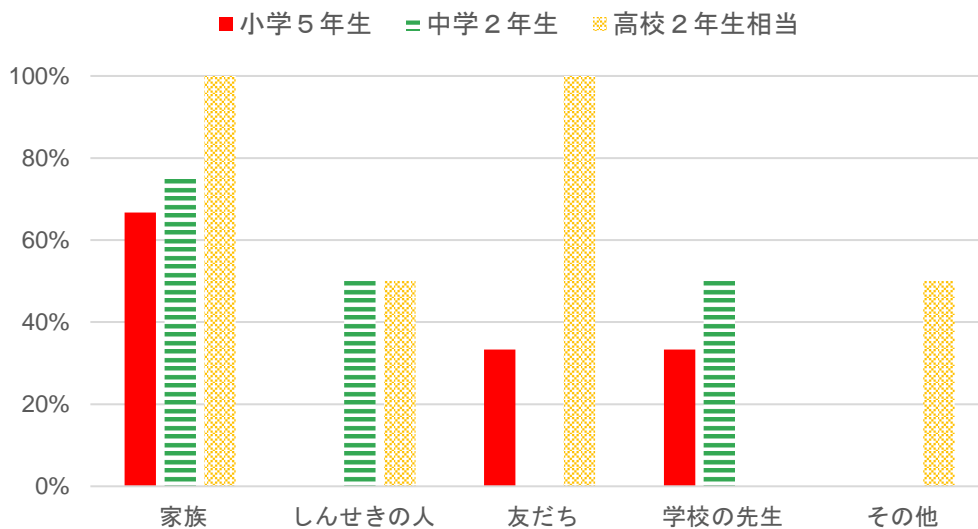


高校2年生相当 (n=11)



◆相談した相手【複数回答】

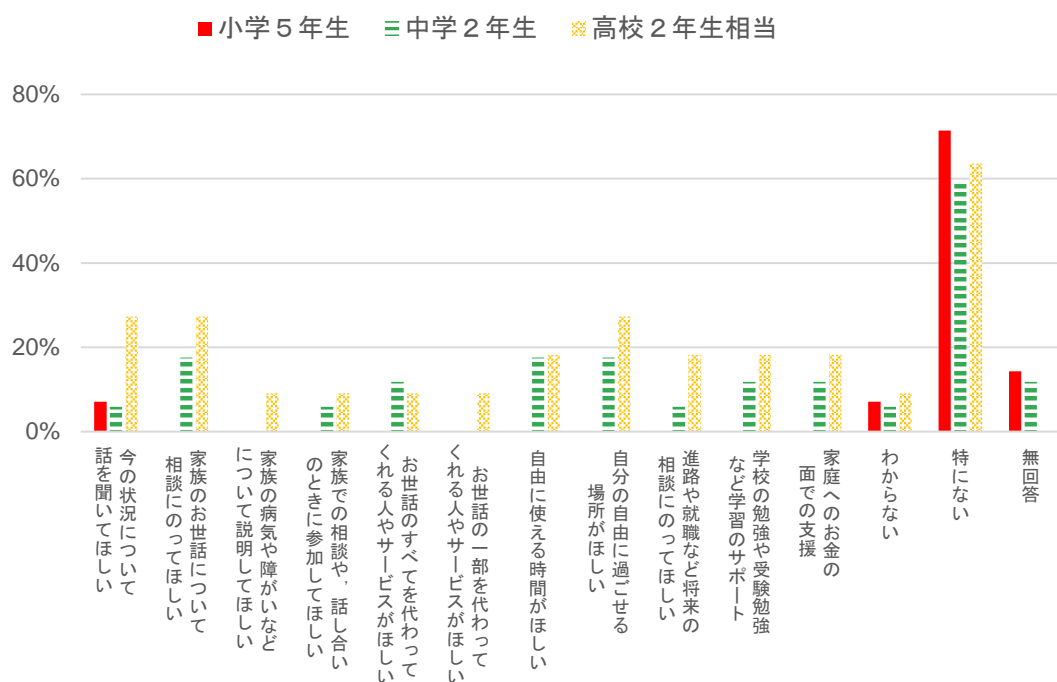
前問の中で「相談経験がある」と回答した人に、相談した相手を聞いたところ、「家族」の割合が高くなっている。小学5年生・中学2年生は比較的「学校の先生（保健室の先生以外）」の割合が高くなっているが、高校2年生相当では「友だち」と回答した割合が高い。



相談した相手	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
家族（父，母，祖父，祖母，きょうだい）	66.7%	75.0%	100.0%
しんせきの人（おじ，おばなど）	0.0%	50.0%	50.0%
友だち	33.3%	0.0%	100.0%
学校の先生（保健室の先生以外）	33.3%	50.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	50.0%
	n=3	n=4	n=2

◆学校や大人に支援してほしいこと【複数回答】

学校や大人に支援してほしいことを聞いたところ、「特にない」の割合が最も高いが、小学5年生は「自分の今の状況について話を聞いてほしい」、中学2年生・高校2年生相当では「家族のお世話について相談にのってほしい」「自分の自由に過ごせる場所がほしい」など多岐にわたっている。

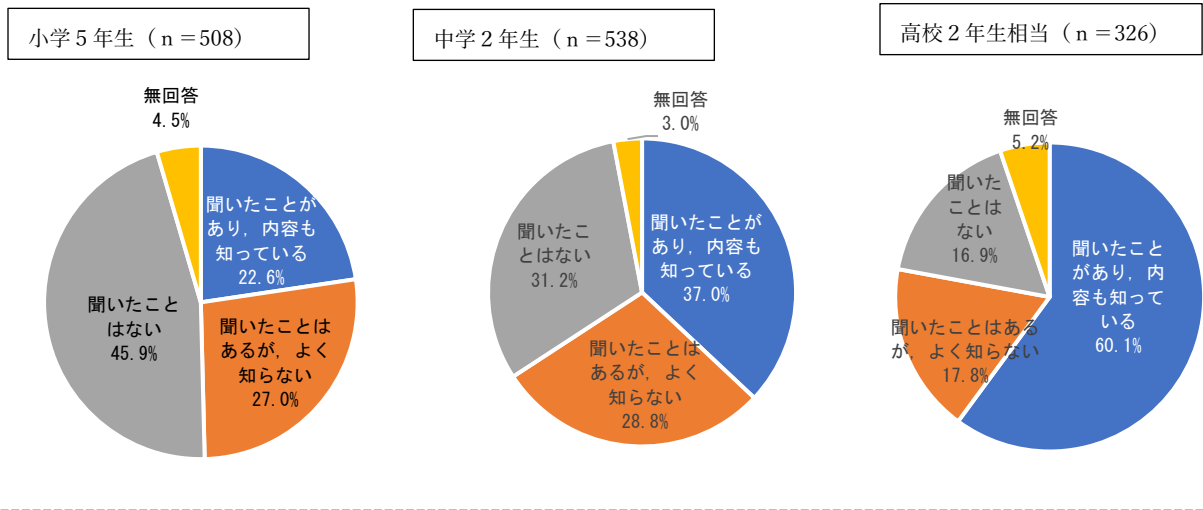


支援してほしいこと	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
自分の今の状況について話を聞いてほしい	7.1%	5.9%	27.3%
家族のお世話について相談にのってほしい	0.0%	17.6%	27.3%
家族の病気や障がい、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	0.0%	0.0%	9.1%
家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	0.0%	5.9%	9.1%
自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	0.0%	11.8%	9.1%
自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	0.0%	0.0%	9.1%
自由に使える時間がほしい	0.0%	17.6%	18.2%
自分の自由に過ごせる場所がほしい	0.0%	17.6%	27.3%
進路や就職など将来の相談にのってほしい	0.0%	5.9%	18.2%
学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	0.0%	11.8%	18.2%
家庭へのお金の面での支援	0.0%	11.8%	18.2%
わからない	7.1%	5.9%	9.1%
特にない	71.4%	58.8%	63.6%
無回答	14.3%	11.8%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

※以下、回答者全員

◆「ヤングケアラー」の認知度

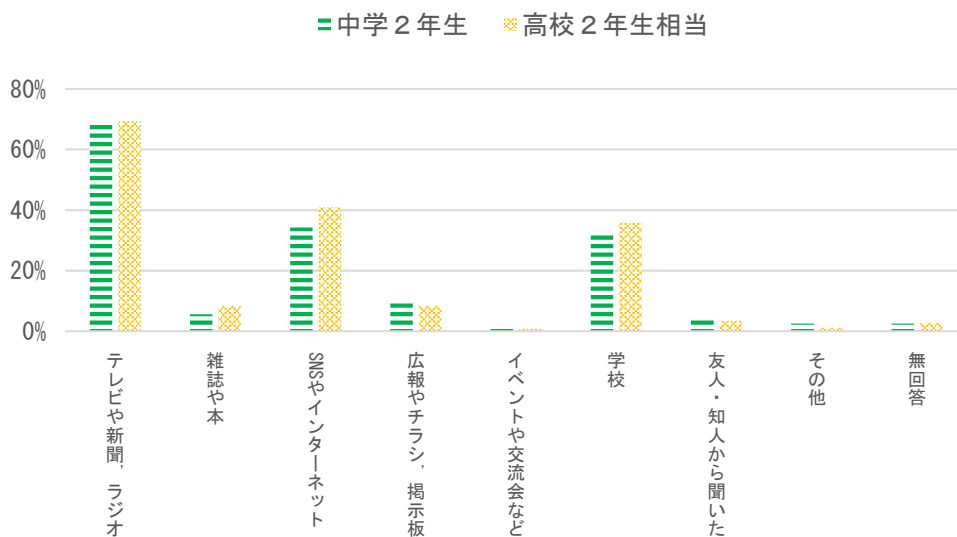
ヤングケアラーについて聞いたところ、「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した人は小学5年生で22.6%、中学2年生で37.0%、高校2年生相当で60.1%となっている。



※以下、中学2年生・高校2年生相当の回答者全員

◆「ヤングケアラー」を知ったきっかけ【複数回答】

ヤングケアラーを知ったきっかけについて聞いたところ、「テレビや新聞、ラジオ」の割合が最も高くなっている。



知ったきっかけ	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
テレビや新聞、ラジオ		68.6%	69.3%
雑誌や本		5.6%	8.3%
SNSやインターネット		34.2%	40.9%
広報やチラシ、掲示板		9.9%	8.3%
イベントや交流会など		0.8%	0.8%
学校		32.8%	35.8%
友人・知人から聞いた		3.7%	3.5%
その他		2.5%	1.2%
無回答		2.5%	2.8%
		n=538	n=326

令和5年度

函館市ヤングケアラーに関する実態調査報告書

函 館 市

令和6年3月

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査方法	1
4	調査期間	1
5	集計・分析に関する留意事項	1
6	回収の結果	1
II	小学生の生活実態に関するアンケート調査	2
1	調査結果	2
問1	回答者の性別	2
問2	家族構成	2
問3	自分がお世話をしている家族の有無	3
問4 (1)	自分がお世話をしている家族の続柄	3
問4 (2)	お世話を必要としている人の状況	4
問4 (3)	自分が担っている役割	4
問4 (4)	お世話を始めた年齢	5
問4 (5)	一緒にお世話をしている人	5
問4 (6)	お世話の頻度	6
問4 (7)	平日にお世話をしている時間	6
問5	お世話をすることによる生活への影響	7
問6	お世話をすることについて感じていること	8
問7	お世話について相談した経験の有無	8
問8	相談した相手	9
問9	お世話について相談したことがない理由	9
問10	学校や大人に支援してほしいこと	10
問11	相談方法	11
問12	「ヤングケアラー」という言葉の認知度	11
問13	自由意見	12
(1)	ヤングケアラーに必要だと思う支援・要望	12
(2)	困っていること	12
(3)	ヤングケアラーに対する感想	12
2	追加分析	14
(A)	お世話を必要としている家族の続柄	14
①	お世話をしている家族の続柄×お世話の頻度	14
②	お世話をしている家族の続柄×お世話による生活への影響	14
③	お世話をしている家族の続柄×お世話について感じていること	15
④	お世話をしている家族の続柄×お世話について相談した経験の有無	15
⑤	お世話をしている家族の続柄×学校や大人に支援してほしいこと	16

(B) お世話の頻度	17
①お世話の頻度×お世話について感じていること	17
②お世話の頻度×学校や大人に支援してほしいこと	17
(C) お世話について感じていること	18
①お世話について感じていること×お世話による生活への影響	18
②お世話について感じていること×お世話について相談した経験の有無	18
③お世話について感じていること×お世話について相談したことがない理由	19
④お世話について感じていること×学校や大人に支援してほしいこと	19
III 中高生等の生活実態に関するアンケート調査	20
1 調査結果	20
問1 回答者の学年	20
問2 回答者の性別	20
問3 家族構成	21
問4 自分がお世話をしている家族の有無	22
問5 (1) 自分がお世話をしている家族の続柄	22
問5 (2) お世話を必要としている人の状況	23
問5 (3) 自分が担っている役割	24
問5 (4) お世話を始めた年齢	25
問5 (5) 一緒にお世話をしている人	25
問5 (6) お世話の頻度	26
問5 (7) 平日にお世話をしている時間	26
問6 お世話をすることによる生活への影響	27
問7 今後の進路への影響	28
問8 お世話をすることについて感じていること	29
問9 お世話について相談した経験の有無	30
問10 相談した相手	30
問11 お世話について相談したことがない理由	31
問12 お世話をしている現状を知っている人	32
問13 学校や大人に支援してほしいこと	33
問14 相談方法	34
問15 「ヤングケアラー」という言葉の認知度	35
問16 ヤングケアラーという言葉を知ったきっかけ	35
問17 自由意見	36
(1) ヤングケアラーに必要だと思う支援・要望	36
(2) 困っていること	37
(3) ヤングケアラーに対する感想	37
2 追加分析	39
(A) お世話を必要としている家族の続柄	39
①お世話をしている家族の続柄×お世話の頻度	39

②お世話をしている家族の続柄×お世話による生活への影響	39
③お世話をしている家族の続柄×お世話について感じていること	40
④お世話をしている家族の続柄×お世話について相談した経験の有無	40
⑤お世話をしている家族の続柄×お世話について相談したことがない理由	41
⑥お世話をしている家族の続柄×学校や大人に支援してほしいこと	41
(B) お世話の頻度	42
①お世話の頻度×今後の進路への影響	42
②お世話の頻度×お世話について感じていること	42
③お世話の頻度×学校や大人に支援してほしいこと	43
(C) お世話について感じていること	44
①お世話について感じていること×お世話による生活への影響	44
②お世話について感じていること×今後の進路への影響	44
③お世話について感じていること×お世話について相談した経験の有無	45
④お世話について感じていること×お世話について相談したことがない理由	45
⑤お世話について感じていること×お世話をしている現状を知っている人	46
⑥お世話について感じていること×学校や大人に支援してほしいこと	46

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、函館市におけるヤングケアラーの実態を把握し、ヤングケアラーに係る支援策を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査対象

- ・函館市立小学校に在籍する小学校5年生の児童 1, 491名
- ・函館市立中学校に在籍する中学校2年生の生徒 1, 523名
- ・函館市内に住民登録のある高校2年生相当の者 (H18.4.2~H19.4.1生) 1, 945名

3 調査方法

WEB上で回答出来る入力フォームの二次元バーコードを記載した調査依頼文を、小中学生は各学校へ配布し、高校2年生相当の方は郵送により配布した。

4 調査期間

令和5年9月27日～10月16日（当初の予定の調査期間（10月13日）を延長）

5 集計・分析に関する留意事項

- ・回答比率は百分比の小数点第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%にならないことがある。
- ・図表内の「n=〇〇」はその設問についての集計対象件数を示している。

6 回収の結果

集計結果は、以下のとおり。

回答率

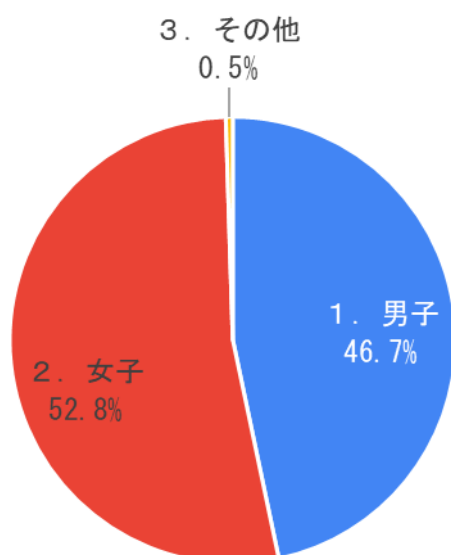
	回答者数	回答率
小学校5年生	508	34.1%
中学校2年生	538	35.3%
高校2年生相当	326	16.8%
合計	1,372	

Ⅱ 小学生の生活実態に関するアンケート調査

1 調査結果

■問1 回答者の性別

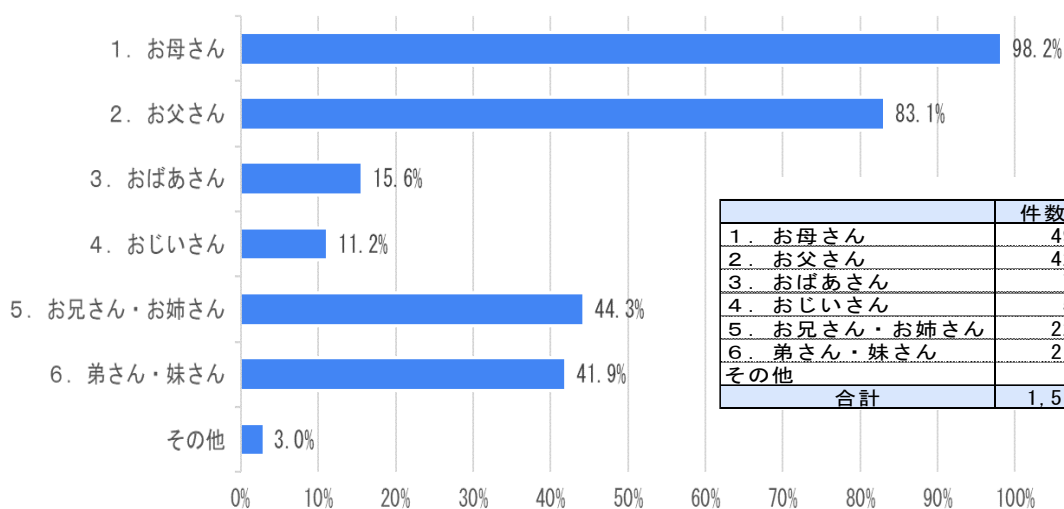
回答者の性別は、以下のとおり。



	件数	構成比
1. 男子	237	46.7%
2. 女子	268	52.8%
3. その他	3	0.5%
合計	508	100.0%

■問2 家族構成（複数回答）

同居する家族の内訳は、「母親」が最も高く、次に「父親」、「兄・姉」、「弟・妹」となっている。

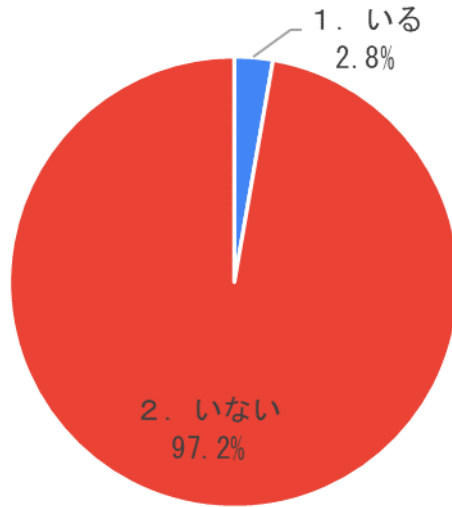


(n=508)

	件数	構成比
1. お母さん	499	98.2%
2. お父さん	422	83.1%
3. おばあさん	79	15.6%
4. おじいさん	57	11.2%
5. お兄さん・お姉さん	225	44.3%
6. 弟さん・妹さん	213	41.9%
その他	15	3.0%
合計	1,510	

■問3 自分がお世話をしている家族の有無

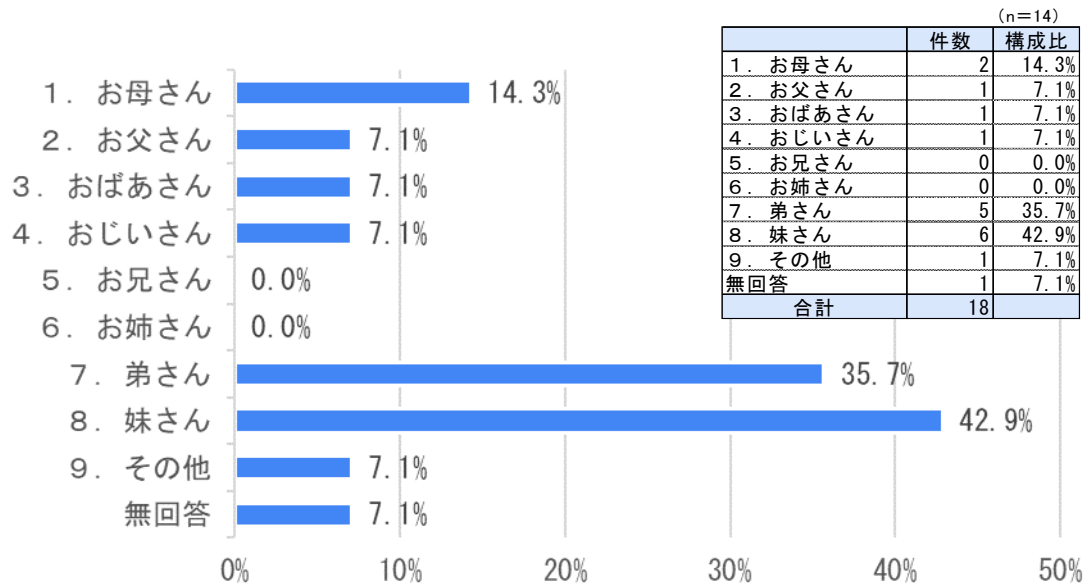
自分がお世話をしている家族がいると回答した人の割合は、2.8%となっている。



	件数	構成比
1. いる	14	2.8%
2. いない	494	97.2%
合計	508	100.0%

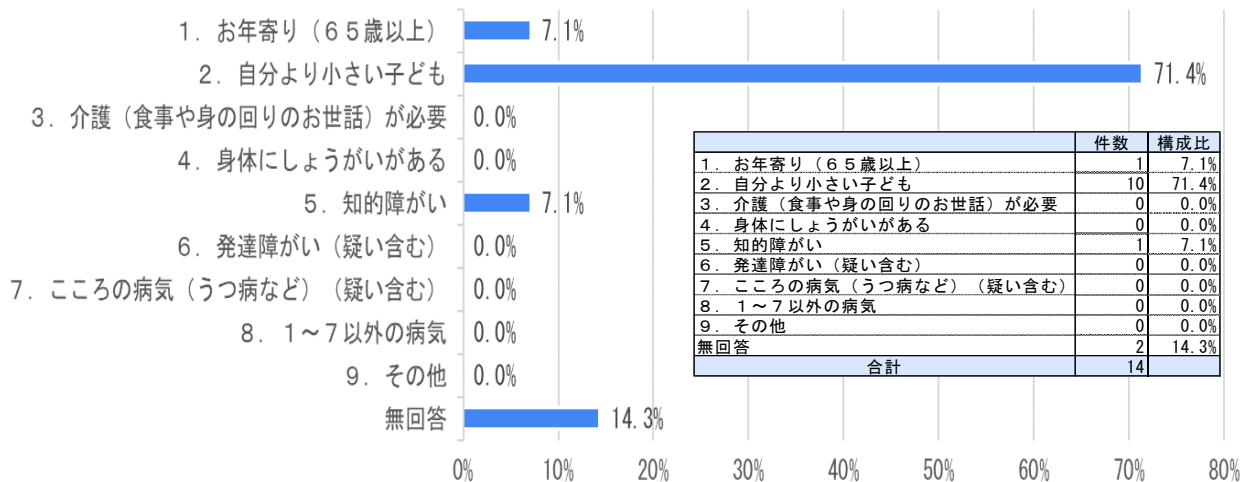
■問4 (1) 自分がお世話をしている家族の続柄 (複数回答)

自分がお世話をしている家族の続柄の内訳を見ると「妹」、「弟」の割合が高く、次いで「母親」となっている。



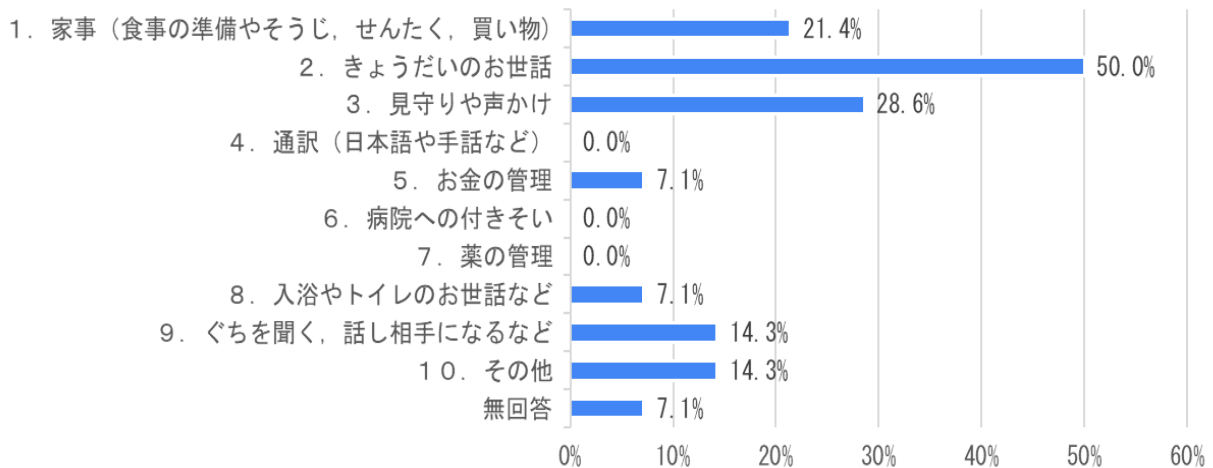
■問4（2）お世話を必要としている人の状況（複数回答）

「高齢者」「知的障がい」との回答もあったが、「自分より小さい子ども」と回答した人の割合が最も高くなっている。



■問4（3）自分が担っている役割（複数回答）

「きょうだいのお世話」と回答した人の割合が最も高く、次に「見守りや声かけ」「家事（食事の準備や掃除、洗濯、買い物）」となっている。

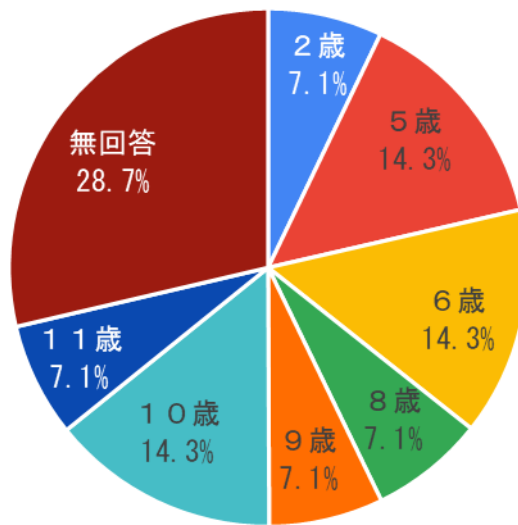


(n=14)

	件数	構成比
1. 家事（食事の準備やそうじ、せんたく、買い物）	3	21.4%
2. きょうだいのお世話	7	50.0%
3. 見守りや声かけ	4	28.6%
4. 通訳（日本語や手話など）	0	0.0%
5. お金の管理	1	7.1%
6. 病院への付きそい	0	0.0%
7. 薬の管理	0	0.0%
8. 入浴やトイレのお世話など	1	7.1%
9. ぐちを聞く、話し相手になるなど	2	14.3%
10. その他	2	14.3%
無回答	1	7.1%
合計	21	

■問4（4）お世話を始めた年齢

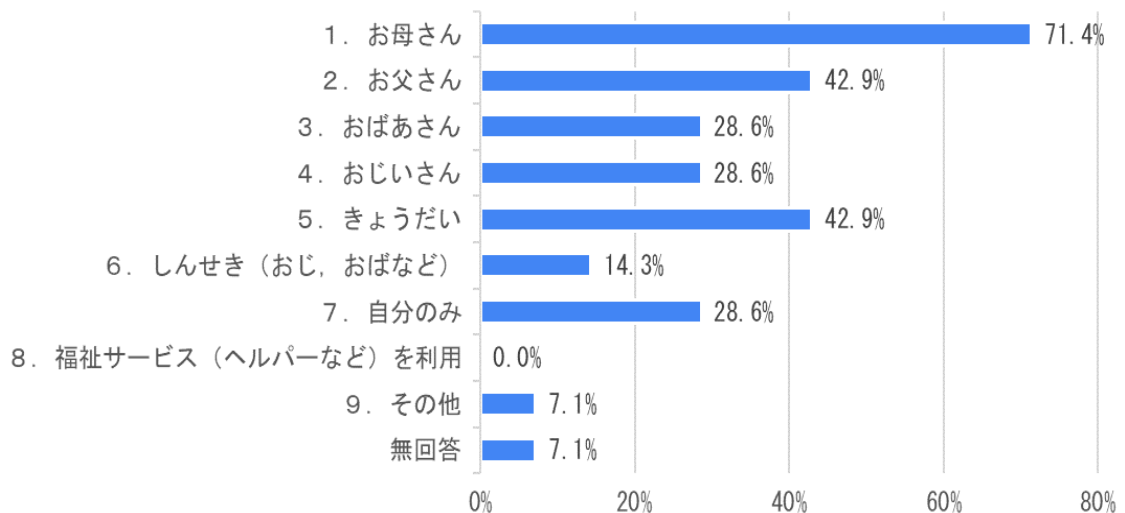
お世話を始めた年齢は、小学校入学前後および「10歳」の割合が高くなっている。



	件数	構成比
2歳	1	7.1%
5歳	2	14.3%
6歳	2	14.3%
8歳	1	7.1%
9歳	1	7.1%
10歳	2	14.3%
11歳	1	7.1%
無回答	4	28.7%
合計	14	100.0%

■問4（5）一緒にお世話をしている人（複数回答）

一緒にお世話をしている人については、「母親」が最も高く、次に「父親」「きょうだい」となっている。一方、一緒にお世話をしている人がいない「自分のみ」と回答した人は28.6%となっている。

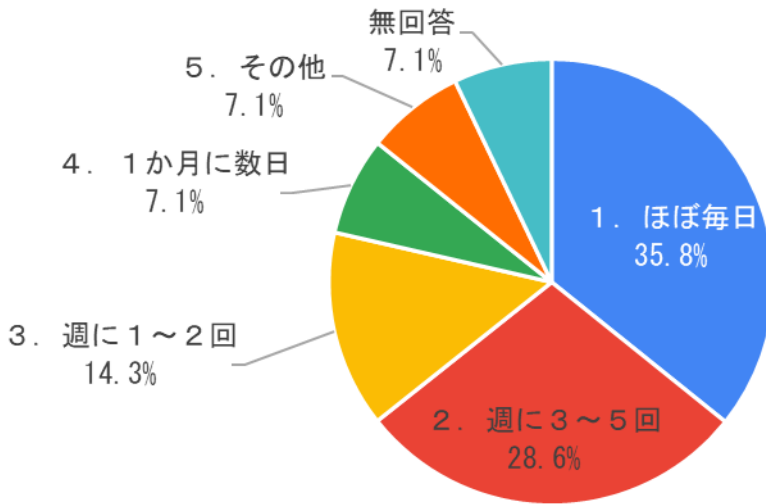


(n=14)

	件数	構成比
1. お母さん	10	71.4%
2. お父さん	6	42.9%
3. おばあさん	4	28.6%
4. おじいさん	4	28.6%
5. きょうだい	6	42.9%
6. しんせき（おじ、おばなど）	2	14.3%
7. 自分のみ	4	28.6%
8. 福祉サービス（ヘルパーなど）を利用	0	0.0%
9. その他	1	7.1%
無回答	1	7.1%
合計	38	

■問4（6）お世話の頻度

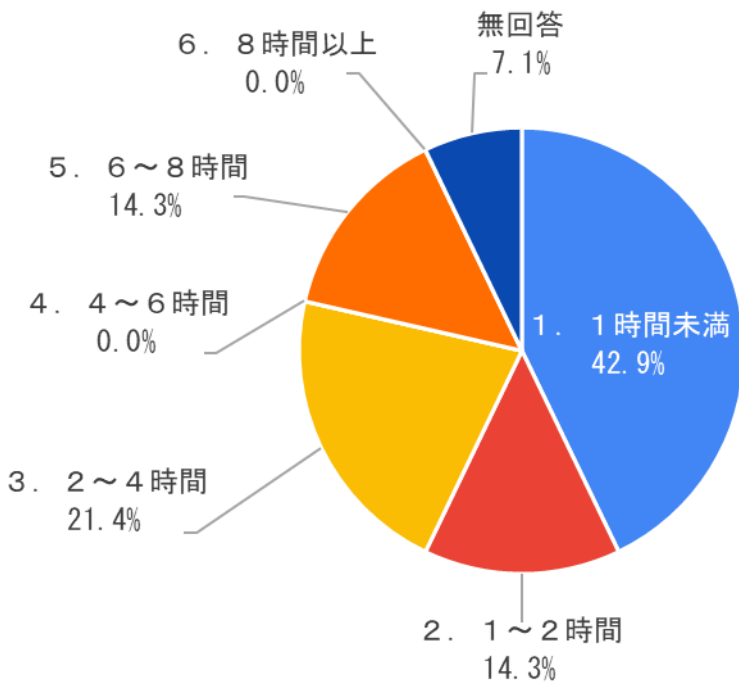
お世話の頻度は、「ほぼ毎日」が最も高く、次に「週に3～5回」となっている。



	件数	構成比
1. ほぼ毎日	5	35.8%
2. 週に3～5回	4	28.6%
3. 週に1～2回	2	14.3%
4. 1か月に数日	1	7.1%
5. その他	1	7.1%
無回答	1	7.1%
合計	14	100.0%

■問4（7）平日にお世話をしている時間

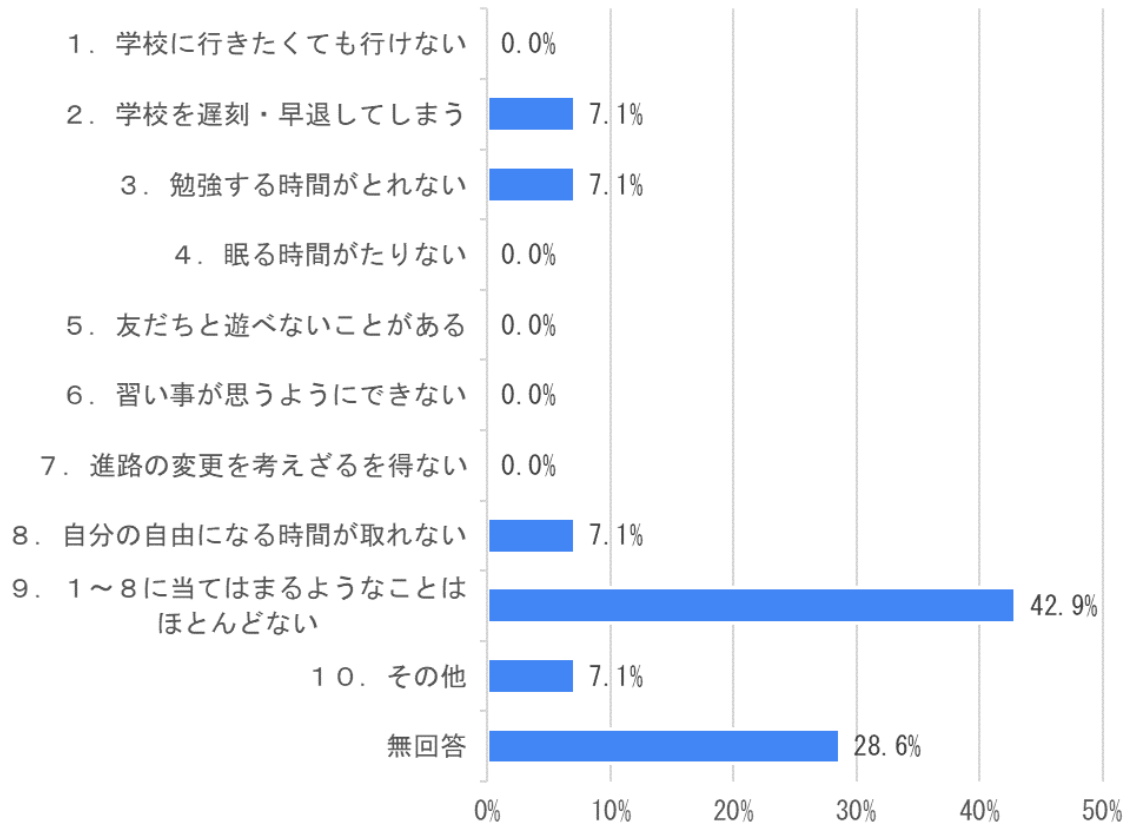
平日にお世話をしている時間は、「1時間未満」の割合が最も高かったが、「6～8時間」と回答した人もいる。



	件数	構成比
1. 1時間未満	6	42.9%
2. 1～2時間	2	14.3%
3. 2～4時間	3	21.4%
4. 4～6時間	0	0.0%
5. 6～8時間	2	14.3%
6. 8時間以上	0	0.0%
無回答	1	7.1%
合計	14	100.0%

■問5 お世話をすることによる生活への影響（複数回答）

お世話をすることによる生活への影響について、「1～8に当てはまるようなことはほとんどない」の割合が最も高くなっているが、「学校を遅刻・早退してしまう」「勉強する時間がとれない」「自分の自由になる時間がとれない」と回答した人もいる。

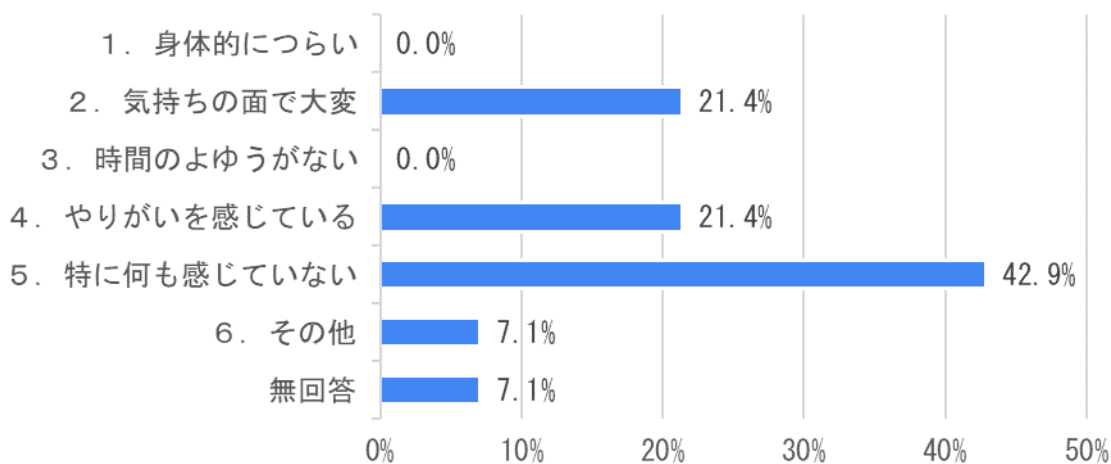


(n=14)

	件数	構成比
1. 学校に行きたくても行けない	0	0.0%
2. 学校を遅刻・早退してしまう	1	7.1%
3. 勉強する時間がとれない	1	7.1%
4. 眠る時間がたりない	0	0.0%
5. 友だちと遊べないことがある	0	0.0%
6. 習い事が思うようにできない	0	0.0%
7. 進路の変更を考えざるを得ない	0	0.0%
8. 自分の自由になる時間が取れない	1	7.1%
9. 1～8に当てはまるようなことはほとんどない	6	42.9%
10. その他	1	7.1%
無回答	4	28.6%
合計	14	

■問6 お世話をすることについて感じていること（複数回答）

お世話をすることでの大変さについては、「気持ちの面で大変」が21.4%となっている。一方「やりがいを感じている」と回答した人は21.4%、「特に何も感じていない」と回答した人の割合は42.9%と最も高くなっている。

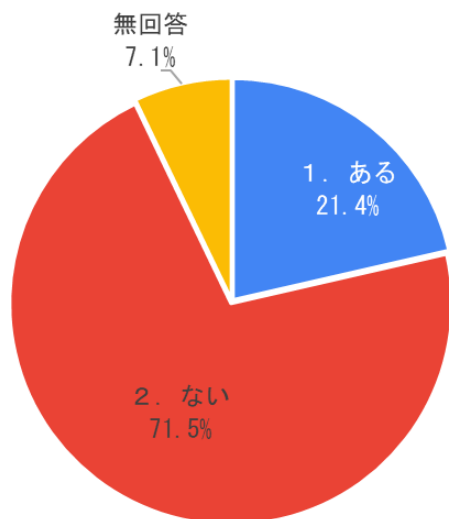


(n=14)

	件数	構成比
1. 身体的につらい	0	0.0%
2. 気持ちの面で大変	3	21.4%
3. 時間のよゆうがない	0	0.0%
4. やりがいを感じている	3	21.4%
5. 特に何も感じていない	6	42.9%
6. その他	1	7.1%
無回答	1	7.1%
合計	14	

■問7 お世話について相談した経験の有無

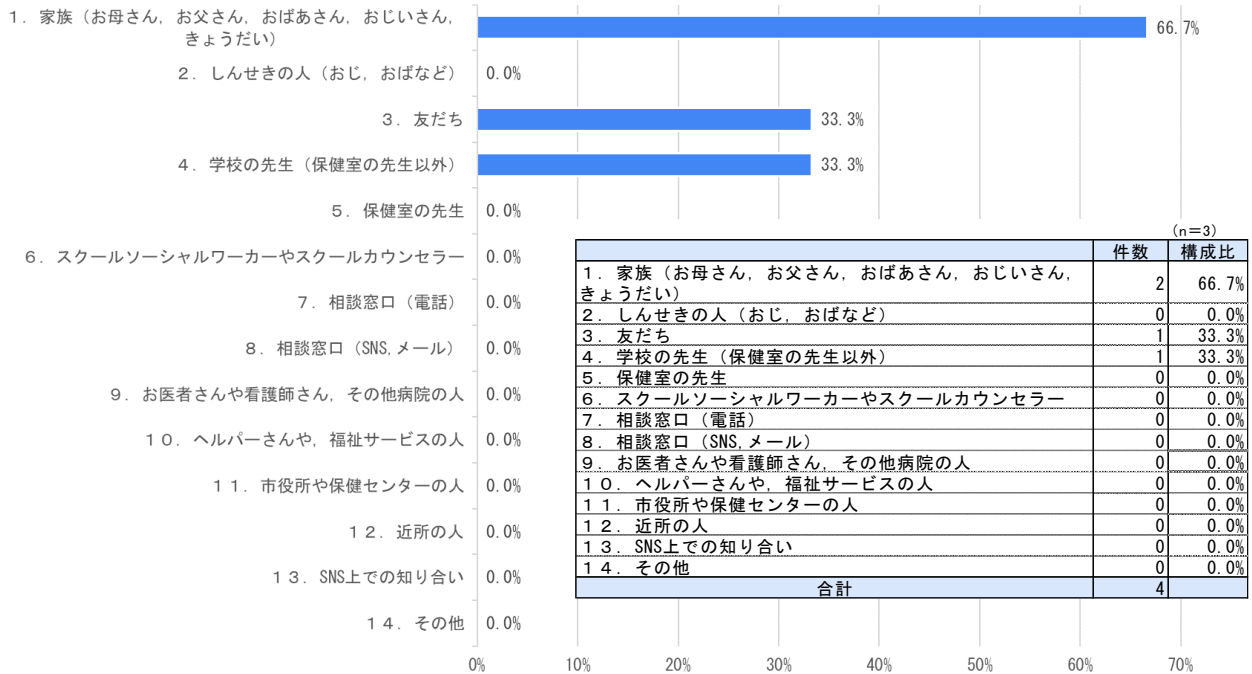
お世話について相談した経験があるかについて、「ある」が21.4%、「ない」が71.5%となっている。



	件数	構成比
1. ある	3	21.4%
2. ない	10	71.5%
無回答	1	7.1%
合計	14	100.0%

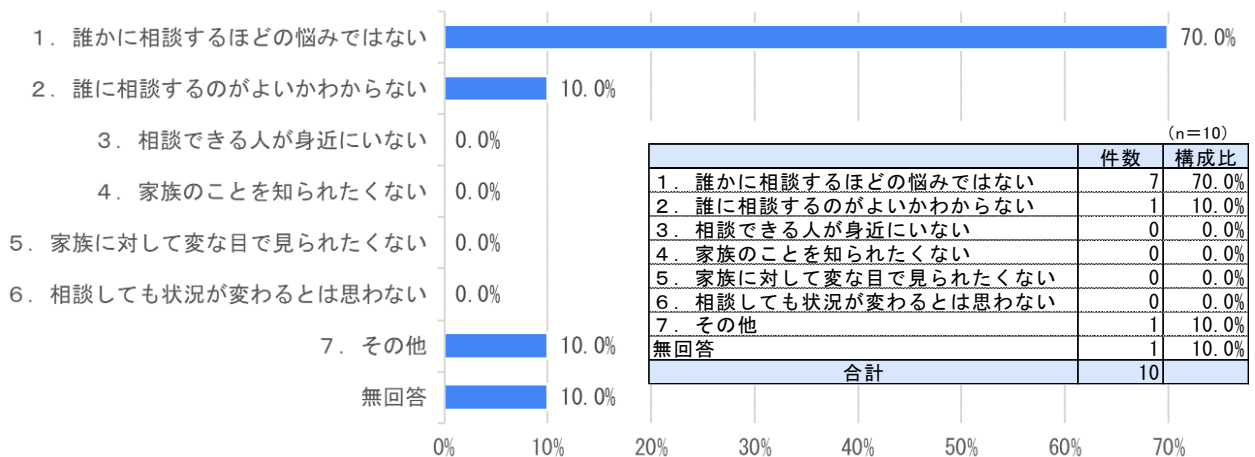
■問8 相談した相手（複数回答）

「家族（お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん、きょうだい）」が最も高く、次いで「友だち」「学校の先生（保健室の先生以外）」となっている。



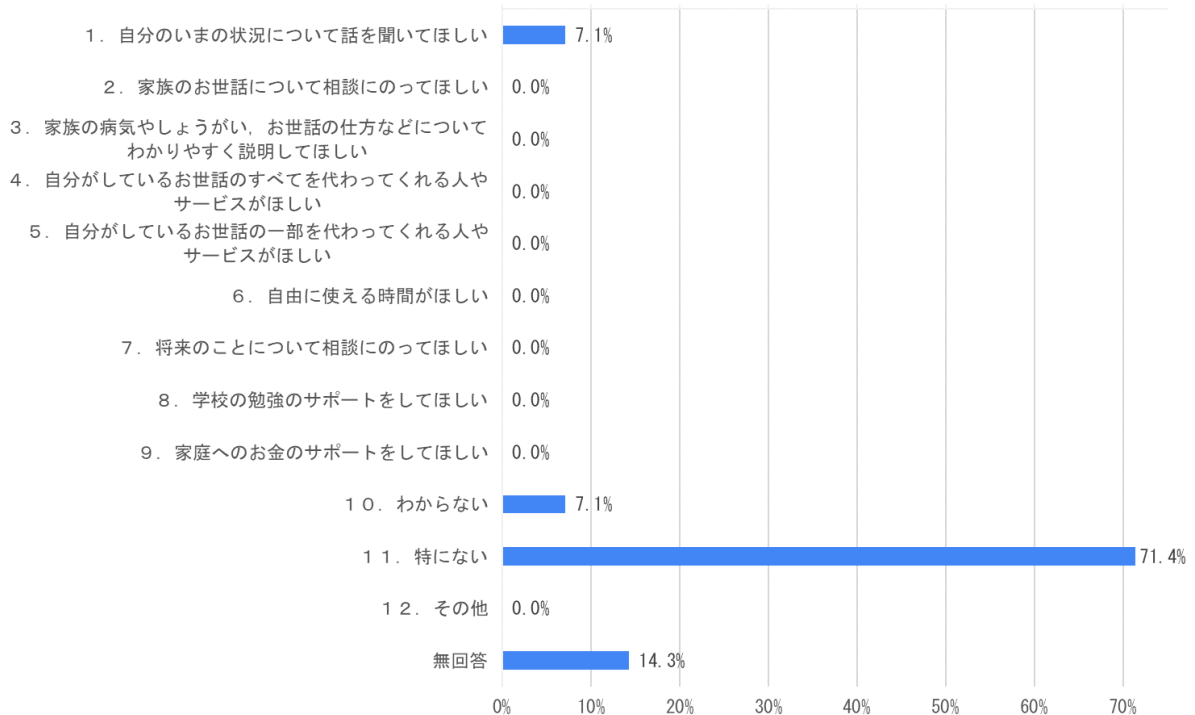
■問9 お世話について相談したことがない理由（複数回答）

「誰かに相談するほどの悩みではない」が最も高く、次に「誰に相談するのがよいかわからない」となっている。



■問10 学校や大人に支援してほしいこと（複数回答）

「特にない」が最も高くなっているが、「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」と回答した人もいる。



(n=14)

	件数	構成比
1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい	1	7.1%
2. 家族のお世話について相談にのってほしい	0	0.0%
3. 家族の病気やしょうがい、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	0	0.0%
4. 自分がしているお世話のすべてを代わりにしてくれる人やサービスがほしい	0	0.0%
5. 自分がしているお世話の一部を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	0	0.0%
6. 自由に使える時間がほしい	0	0.0%
7. 将来のことについて相談にのってほしい	0	0.0%
8. 学校の勉強のサポートをしてほしい	0	0.0%
9. 家庭へのお金のサポートをしてほしい	0	0.0%
10. わからない	1	7.1%
11. 特にない	10	71.4%
12. その他	0	0.0%
無回答	2	14.3%
合計	14	

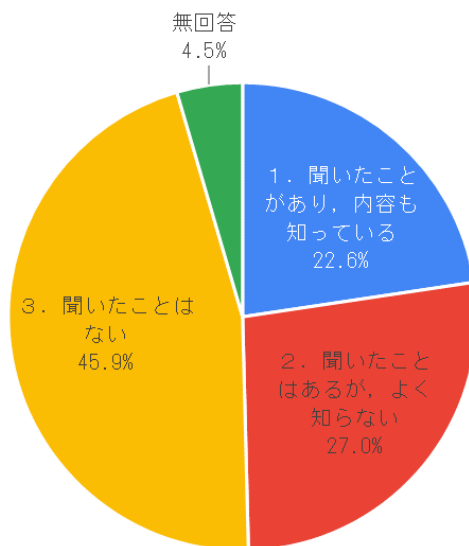
■問 1 1 相談方法

前問で「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、どのような方法がよいかを尋ねたところ「SNS」となっている。

	件数	構成比
1. 直接会って話したい	0	0.0%
2. 電話	0	0.0%
3. SNS（※ツイッターやLINE・インターネットなど）	1	100.0%
4. 電子メール	0	0.0%
5. その他	0	0.0%
合計	1	100.0%

■問 1 2 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した人は22.6%となっている。また、約半数がヤングケアラーという言葉を知っていると答えている。



	件数	構成比
1. 聞いたことがあり、内容も知っている	115	22.6%
2. 聞いたことはあるが、よく知らない	137	27.0%
3. 聞いたことはない	233	45.9%
無回答	23	4.5%
合計	508	100.0%

■問13 自由意見

アンケート調査において、様々な自由意見が寄せられた。以下に記載する意見は、原文のままではないが、なるべく回答者の表現を用いる形で記載している。

(1) ヤングケアラーに必要だと思う支援・要望

- ・一人で抱え込むのではなく、周りの人にきちんと相談したら良いと思うが、周りの人に知られたくない人もいると思う。そんな時は函館市の子ども相談電話にかけたり、学校の先生に相談したらそれで悩む人が減るのではないかな。
- ・ヤングケアラーを知ってもらうためにイベントなどを開いて知ってもらうことなどをしてみても良いかもしれないと思った。
- ・ヤングケアラーが増えるのではなく介護する仕事の人が増える世の中になって欲しい。
- ・ヤングケアラーの人が少しでも楽になれるような社会を作りたいと思った。
- ・家族で困っている人はいないけれども親や大人がしないといけない事をして学校に行けないのはおかしいと思う。だからこのアンケートは続けていくべきだと思う。
- ・みんなで協力してみんなに頼ってほしいと思う。

(2) 困っていること

- ・やりたくないのにやらされるので諦めるまで断っているけどやらされる。
- ・弟のお世話で言うことを聞いてくれないからそこがストレスとしてたまってしまうし、きつく言ってしまったら親に怒られてしまうのが悩みになっている。
- ・父母が妹の面倒しか見なくて自分のことは気にしていないことが悲しい。
- ・私が少しやることをやっていなくて少しのんびりしていたらお父さんが来て酔ってるときは特に酷い。私を見たら「やることはやったのか!」「スマホ没収するぞ!」と、怒鳴ってくる事が多くて困っている。今はやってないが私が保育園に通っている時はお母さんに暴言を吐くなど度々喧嘩をしていた。

(3) ヤングケアラーに対する感想

①肯定的な感想

- ・自分にとってはそんなに大変なことだとは思わない。自分のお陰で家族が助かるならいつもやってあげたい。それは家族以外でも、全くの他人（知らない人）でも道端とかで困ってそうならすぐに駆けつけて、その時の状況に応じてその場に適した対応ができるようになりたい。これがいつもの僕のいつもの気持ち、どんなときでも誰かを助ける行動ができるように頑張りたい。
- ・家族が私をお世話してくれているので、私も家のことを手伝って親を少しでも楽にしてあげようと思う。
- ・近くに家族をお世話している人がいたら、少しでも相談にのってあげたい。
- ・私は今していないからわからないけど、必要になったら、しようと思っている。
- ・家族の誰かができないことだったり、年を取ったら負担をかけないように、手伝ったり頑張ったりしたいと思った。
- ・今、家族のことで困っている人がいたら助けてあげたい。

②否定的な感想

- ・介護や子どものお世話は大人がやることだと思う。
- ・ヤングケアラーをしている人は自分のやりたいことを、させたほうが良い。
- ・ヤングケアラーはあってはいけないことだと思う。まだ子どもなのに、自分のやりたいことを我慢しなければならないのが可哀想。いつも兄と喧嘩ばかりしている私が恥ずかしく思った。
- ・ヤングケアラーというものをテレビで観た事があったので、大変だなと思った。お世話されている家族の人も罪悪感を持っているのが感じられたから可哀想な気持ちになった。
- ・私はヤングケアラーではないが、テレビやネットなどでこの話題を見たり、聞いたりした時に、いつも「大変そうだ」とか、「学校に行けてるのかな」とか思っていた。今回のアンケートを通して、さらにヤングケアラーに対しての関心が高まったと思う。
- ・子どもの時からお世話をしている人がいるとは思わなかった。何か協力できることはないのかなと思った。お世話している人が少しでも休息し楽になればいいと思った。
- ・私は家族のお世話をしたことがないからよく分からないが、絶対大変だと思うし、学校とかに行けなかったり、友達がいても遊べなかったりする人もいるから、自分が学校に行けていて、習い事もできて、友達と遊べていることが、すごく幸せなことだと思う。
- ・知っている人で家族のお世話をしている人はいないけど、ヤングケアラーは大変なことに気づいた。

2 追加分析

(A) お世話を必要としている家族の続柄

① お世話をしている家族の続柄×お世話の頻度

お世話をしている家族が母親、きょうだいの場合、お世話の頻度が「ほぼ毎日」「週に3～5回」と回答した人の割合が高くなっている。

	1. ほぼ毎日	2. 週に3～5回	3. 週に1～2回	4. 1か月に数日	5. その他	無回答	合計
1. 母親	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
2. 父親	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
3. 祖母	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
4. 祖父	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
5. きょうだい	4 36.4%	4 36.4%	2 18.2%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	11 100.1%
6. その他	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	5 27.8%	5 27.8%	2 11.1%	4 22.2%	1 5.6%	1 5.6%	18 100.1%

② お世話をしている家族の続柄×お世話による生活への影響

お世話をしている家族がきょうだい以外の場合、「勉強する時間がとれない」と回答した人の割合が高くなっている。

	1. 学校に行きたくても行けない	2. 学校を遅刻・早退してしまう	3. 勉強する時間がとれない	4. 眠る時間がたりない	5. 友だちと遊べないことがある	6. 習い事が思うようにできない	7. 進路の変更を考えざるを得ない	8. 自分の自由になる時間が取れない	9. 1～8に当てはまるようなことはほとんどない	10. その他	無回答	合計
1. 母親	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%
2. 父親	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
3. 祖母	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
4. 祖父	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
5. きょうだい	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	6 54.5%	0 0.0%	3 27.3%	11 100.0%
6. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	0 0.0%	1 5.6%	4 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	6 33.3%	1 5.6%	5 27.8%	18 100.1%

③ お世話をしている家族の続柄×お世話について感じていること

お世話をしている家族がきょうだい以外の場合、ほぼ「やりがいを感じている」と答えている。きょうだいのお世話は「特に何も感じていない」と回答した人の割合が最も高いが、「気持ちの面で大変」と回答した人もいる。

	1. 身体的につらい	2. 気持ちの面で大変	3. 時間のよゆうがない	4. やりがいを感じている	5. 特に何も感じていない	6. その他	無回答	合計
1. 母親	0	0	0	1	0	1	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
2. 父親	0	0	0	1	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3. 祖母	0	0	0	1	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4. 祖父	0	0	0	1	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5. きょうだい	0	3	0	2	6	0	0	11
	0.0%	27.3%	0.0%	18.2%	54.5%	0.0%	0.0%	100.0%
6. その他	0	0	0	1	0	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	0	3	0	7	6	1	1	18
	0.0%	16.7%	0.0%	38.9%	33.3%	5.6%	5.6%	100.1%

④ お世話をしている家族の続柄×お世話について相談した経験の有無

お世話をしている家族がきょうだいの場合、お世話の悩みを相談した経験があると回答した人がいる。

	1. ある	2. ない	無回答	合計
1. 母親	0	2	0	2
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
2. 父親	0	1	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
3. 祖母	0	1	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
4. 祖父	0	1	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
5. きょうだい	3	8	0	11
	27.3%	72.7%	0.0%	100.0%
6. その他	1	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	4	13	1	18
	22.2%	72.2%	5.6%	100.0%

⑤ お世話をしている家族の続柄×学校や大人に支援してほしいこと

学校や大人に支援してほしいことは、家族の続柄に関係なく概ね「特にない」と回答している。一方、少数ではあるもののお世話をしている家族がきょうだいの場合、「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」と回答した人もいる。

	1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい	2. 家族のお世話について相談にのってほしい	3. 家族の病気やしょうがい、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	4. 自分がしているお世話をすべてを代わりにしてくれる人やサービスがほしい	5. 自分がしているお世話の一部を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	6. 自由に使える時間がほしい	7. 将来のことについて相談にのってほしい	8. 学校の勉強のサポートをしてほしい	9. 家庭へのお金へのサポートをしてほしい	10. わからない	11. 特にない	12. その他	無回答	合計
1. 母親	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2. 父親	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3. 祖母	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4. 祖父	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5. きょうだい	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	1	11
	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.8%	0.0%	9.1%	100.0%
6. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	14	0	2	18
	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	77.8%	0.0%	11.1%	100.1%

(B) お世話の頻度

① お世話の頻度×お世話について感じていること

お世話の頻度が「ほぼ毎日」の人は、「特に何にも感じていない」と回答した割合が高い。
一方、「週に1～2回」の人は、「気持ちの面で大変」と回答した割合が高くなっている。

	1. 身体的につらい	2. 気持ちの面で大変	3. 時間のよゆうがない	4. やりがいを感じている	5. 特に何も感じていない	6. その他	無回答	合計
1. ほぼ毎日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 80.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
2. 週に3～5回	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
3. 週に1～2回	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
4. 1か月に数日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
5. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	3 21.4%	6 42.9%	1 7.1%	1 7.1%	14 99.9%

② お世話の頻度×学校や大人に支援してほしいこと

学校や大人に支援してほしいことは、お世話の頻度に関係なく、概ね「特にない」と回答した人の割合が高い。

	1. 今の状況について話を聞いてほしい	2. 家族のお世話について相談にのってほしい	3. 家族の病気やしょうがい、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	4. 自分がしているお世話をすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	5. 自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	6. 自由に使える時間がほしい	7. 将来のことについて相談にのってほしい	8. 学校の勉強のサポートをしてほしい	9. 家庭へのお金のサポートをしてほしい	10. わからない	11. 特にない	12. その他	無回答	合計
1. ほぼ毎日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
2. 週に3～5回	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
3. 週に1～2回	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
4. 1か月に数日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
5. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	10 71.4%	0 0.0%	2 14.3%	14 99.9%

(C) お世話について感じていること

① お世話について感じていること×お世話による生活への影響

お世話をするることの大変さに関係なく、「1～8に当てはまるようなことはほとんどない」と回答した割合が高いが、「気持ちの面で大変」と回答した人の中には「学校を遅刻・早退してしまう」と回答した人もいる。

	1. 学校に行きたくても行けない	2. 学校を遅刻・早退してしまう	3. 勉強する時間がとれない	4. 眠る時間がたりない	5. 友だちと遊べないことがある	6. 習い事が思うようにできない	7. 進路を考えざるを得ない	8. 自分な自由時間が取れない	9. 1～8に当てはまるようなことはほとんどない	10. その他	無回答	合計
1. 身体的につらい	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2. 気持ちの面で大変	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	3 99.9%
3. 時間のよゆうがない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4. やりがいを感じている	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%
5. 特に何も感じていない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
6. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	0 0.0%	1 7.1%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	6 42.9%	1 7.1%	4 28.6%	14 99.9%

② お世話について感じていること×お世話について相談した経験の有無

お世話をするることの大変さによって、相談した経験の有無について大きな差は見られない。

	1. ある	2. ない	無回答	合計
1. 身体的につらい	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2. 気持ちの面で大変	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
3. 時間のよゆうがない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4. やりがいを感じている	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
5. 特に何も感じていない	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	6 100.0%
6. その他	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	3 21.4%	10 71.4%	1 7.1%	14 99.9%

③ お世話について感じていること×お世話について相談したことがない理由

お世話をするることの大変さに関係なく、「誰かに相談するほどの悩みではない」と回答した割合が高いが、「気持ちの面で大変」と回答した中には「誰に相談するのがよいかわからない」と回答した人もいる。

	1. 誰かに相談するほどの悩みではない	2. 誰に相談するのがよいかかわからない	3. 相談できる人が身近にいない	4. 家族のことを知られたくない	5. 家族に対して変な目で見られたくない	6. 相談しても状況が変わると思わない	7. その他	無回答	合計
1. 身体的につらい	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2. 気持ちの面で大変	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
3. 時間のよゆうがない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4. やりがいを感じている	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%
5. 特に何も感じていない	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
6. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
全体	7 70.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	10 100.0%

④ お世話について感じていること×学校や大人に支援してほしいこと

お世話の大変さに関係なく、「特にない」と回答した割合は7割程度であったが、気持ちの面で大変と回答した人の中には「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」と回答した人もいる。

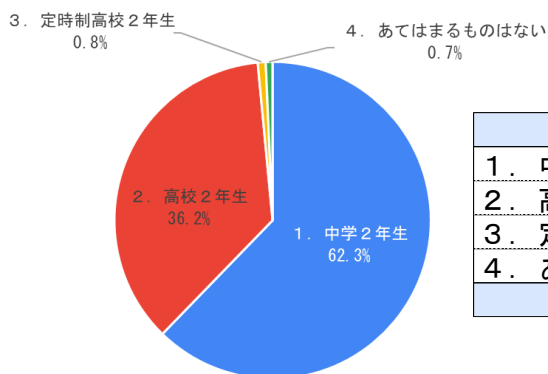
	1. 自分のいまの状況について話を聞いてほしい	2. 家族のお世話について相談のってほしい	3. 家族の病気やしょうがい、お世話の仕方についてわかりやすく説明してほしい	4. 自分がしているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	5. 自分がしているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	6. 自由な時間がほしい	7. 将来のことについて相談のってほしい	8. 学校の勉強のサポートをしてほしい	9. 家庭へのお金のサポートをしてほしい	10. わからない	11. 特にない	12. その他	無回答	合計
1. 身体的につらい	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
2. 気持ちの面で大変	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
3. 時間のよゆうがない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4. やりがいを感じている	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%
5. 特に何も感じていない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
6. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	10 71.4%	0 0.0%	2 14.3%	2 14.3%	14 100.0%

Ⅲ 中高生等の生活実態に関するアンケート調査

1 調査結果

■問1 回答者の学年

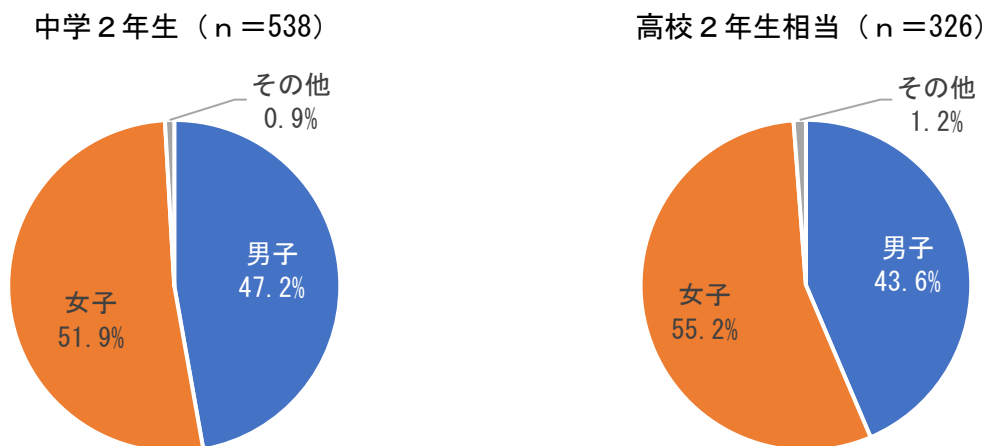
回答者の学年は、以下のとおり。



	件数	構成比
1. 中学2年生	538	62.3%
2. 高校2年生	313	36.2%
3. 定時制高校2年生	7	0.8%
4. あてはまるものはない	6	0.7%
合計	864	100.0%

■問2 回答者の性別

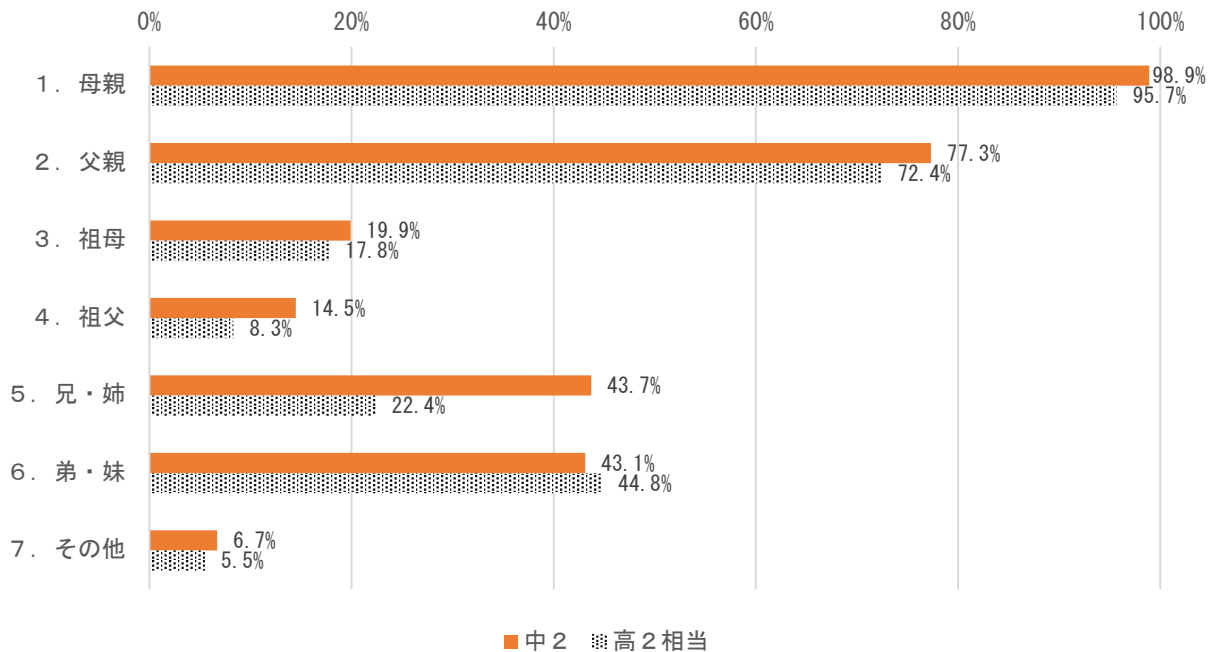
回答者の性別は、以下のとおり。



	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 男子	254	47.2%	142	43.6%
2. 女子	279	51.9%	180	55.2%
3. その他	5	0.9%	4	1.2%
合計	538	100.0%	326	100.0%

■問3 家族構成（複数回答）

中学2年生・高校2年生相当ともに同居する家族の内訳は、「母親」が最も高く、次いで「父親」、「きょうだい」となっている。



	(n=538)		(n=326)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 母親	532	98.9%	312	95.7%
2. 父親	416	77.3%	236	72.4%
3. 祖母	107	19.9%	58	17.8%
4. 祖父	78	14.5%	27	8.3%
5. 兄・姉	235	43.7%	73	22.4%
6. 弟・妹	232	43.1%	146	44.8%
7. その他	36	6.7%	18	5.5%
合計	1,636		870	

■問4 自分がお世話をしている家族の有無

■問5 (1) 自分がお世話をしている家族の続柄 (複数回答)

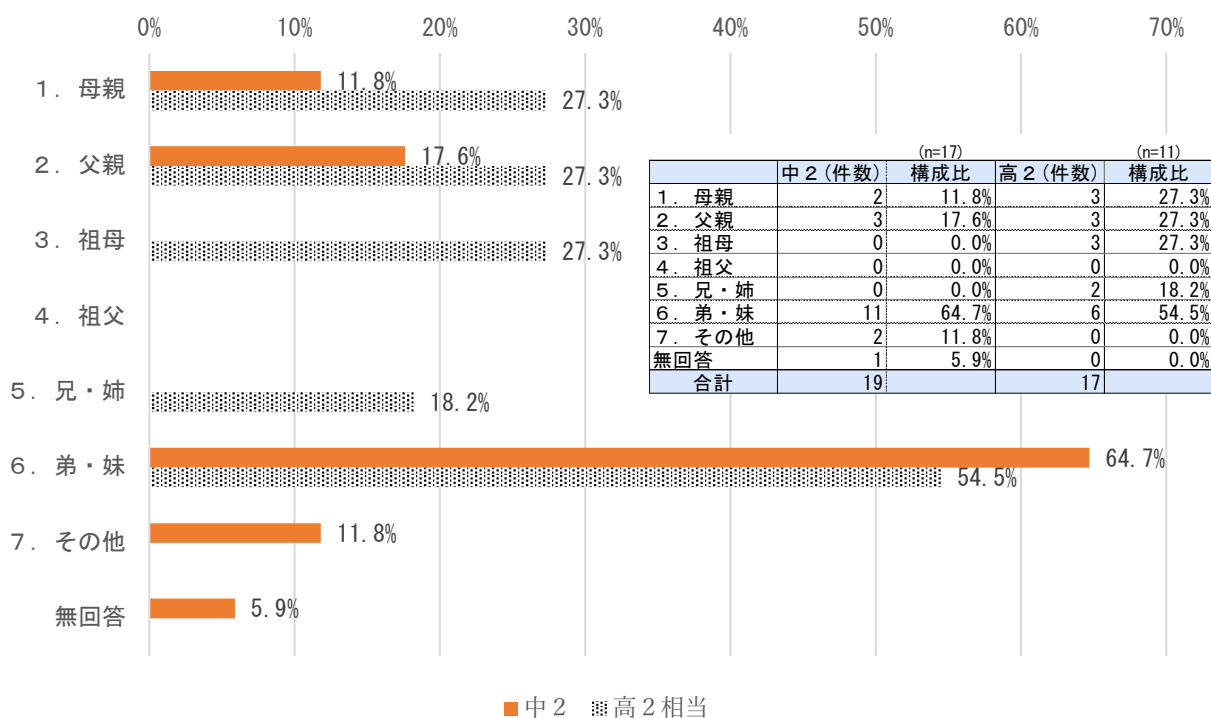
自分がお世話をしている家族がいると回答した人は、中学2年生で3.2%、高校2年生相当で3.4%とほぼ同じ割合であった。また自分がお世話をしている家族の続柄の内訳を見ると中学2年生・高校2年生相当ともに「弟・妹」の割合が高くなっている。

自分がお世話をしている家族の有無



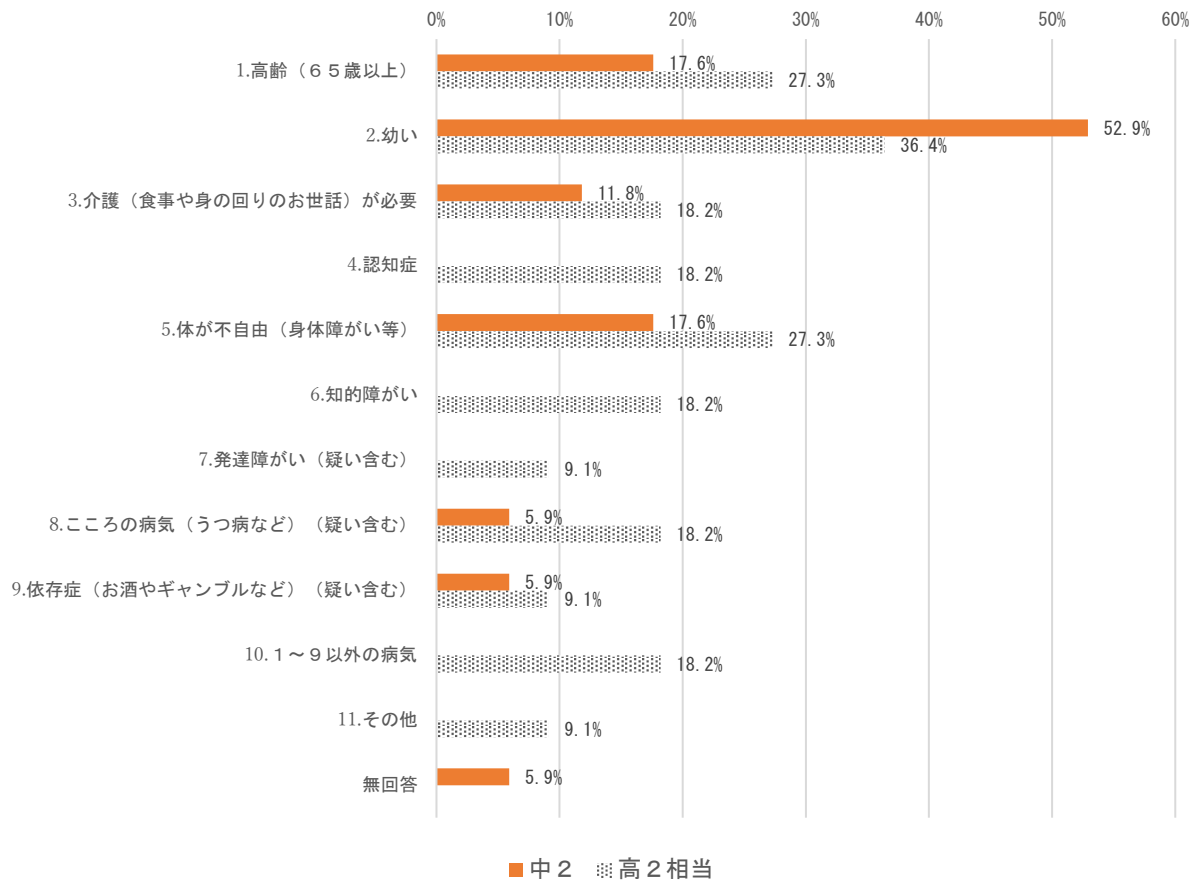
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. いる	17	3.2%	11	3.4%
2. いない	521	96.8%	315	96.6%
合計	538	100.0%	326	100.0%

家族の続柄



■問5（2） お世話を必要としている人の状況（複数回答）

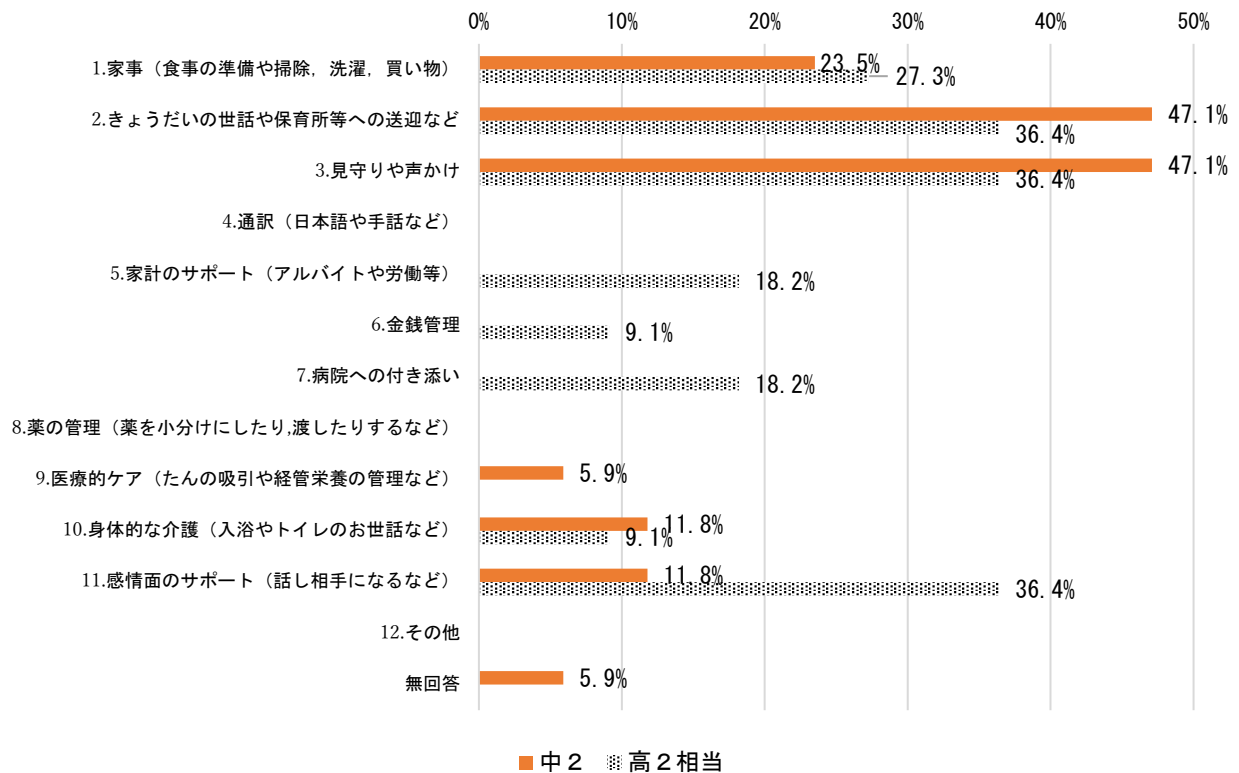
お世話をしている人の状況について、中学2年生では「若い」と回答している者が約半数を占めているが、高校2年生相当は「認知症」「知的障がい」「発達障がい（疑いを含む）」など様々な状況の人のお世話をを行っている。



	(n=17)		(n=11)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 高齢（65歳以上）	3	17.6%	3	27.3%
2. 若い	9	52.9%	4	36.4%
3. 介護（食事や身の回りのお世話）が必要	2	11.8%	2	18.2%
4. 認知症	0	0.0%	2	18.2%
5. 体が不自由（身体障がい、視覚障がい、聴覚障がいを含む）	3	17.6%	3	27.3%
6. 知的障がい	0	0.0%	2	18.2%
7. 発達障がい（疑い含む）	0	0.0%	1	9.1%
8. こころの病気（うつ病など）（疑い含む）	1	5.9%	2	18.2%
9. 依存症（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題を抱えている）（疑い含む）	1	5.9%	1	9.1%
10. 1～9以外の病気	0	0.0%	2	18.2%
11. その他	0	0.0%	1	9.1%
無回答	1	5.9%	0	0.0%
合計	20		23	

■問5（3）自分が担っている役割（複数回答）

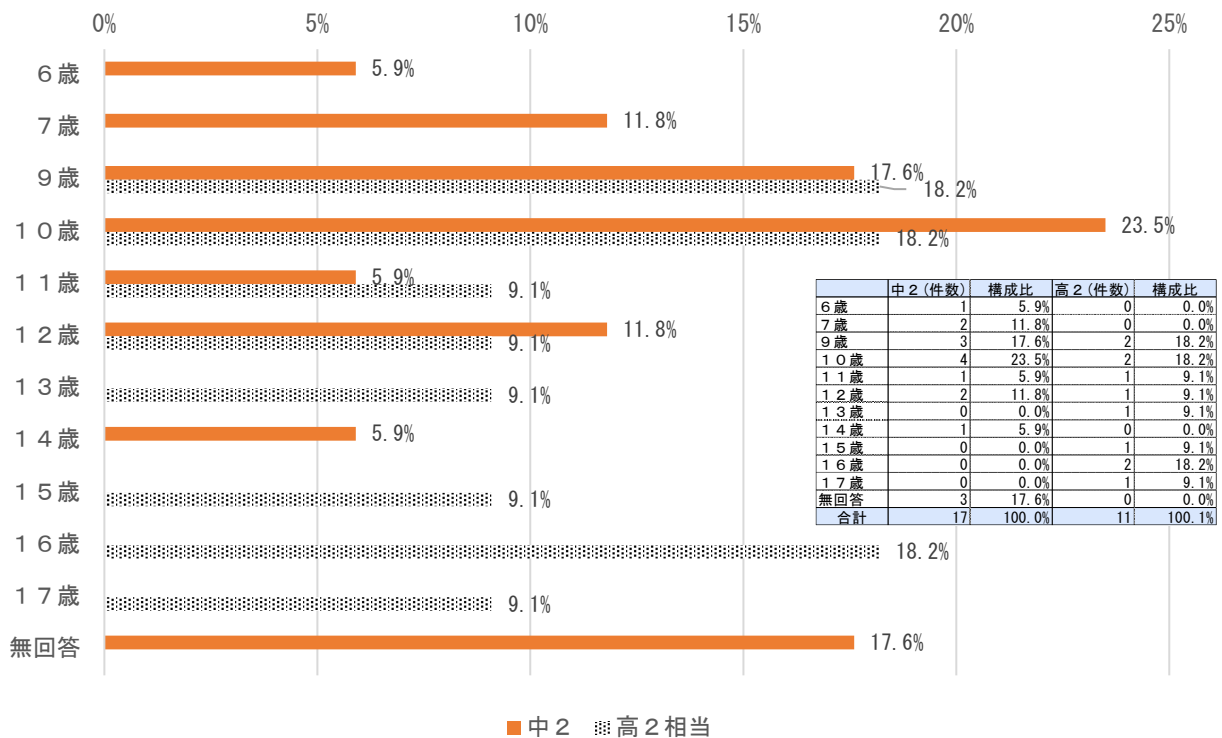
中学2年生・高校2年生相当ともに「きょうだいの世話や保育所等の送迎など」「見守りや声かけ」の割合が高くなっているが、高校2年生相当は中学2年生と比較すると、「家計のサポート（アルバイトや労働等）」「金銭管理」「病院の付き添い」「感情面のサポート」など担う役割が多くなっている。



	(n=17)		(n=11)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯、買い物）	4	23.5%	3	27.3%
2. きょうだいの世話や保育所等への送迎など	8	47.1%	4	36.4%
3. 見守りや声かけ	8	47.1%	4	36.4%
4. 通訳（日本語や手話など）	0	0.0%	0	0.0%
5. 家計のサポート （家計を支えるためにアルバイトや労働をするなど）	0	0.0%	2	18.2%
6. 金銭管理	0	0.0%	1	9.1%
7. 病院への付き添い	0	0.0%	2	18.2%
8. 薬の管理（薬を小分けにしたり、渡したりするなど）	0	0.0%	0	0.0%
9. 医療的ケア（たんの吸引や経管栄養の管理など）	1	5.9%	0	0.0%
10. 身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	2	11.8%	1	9.1%
11. 感情面のサポート （ぐちを聞く、話し相手、遊び相手になるなど）	2	11.8%	4	36.4%
12. その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	5.9%	0	0.0%
合計	26		21	

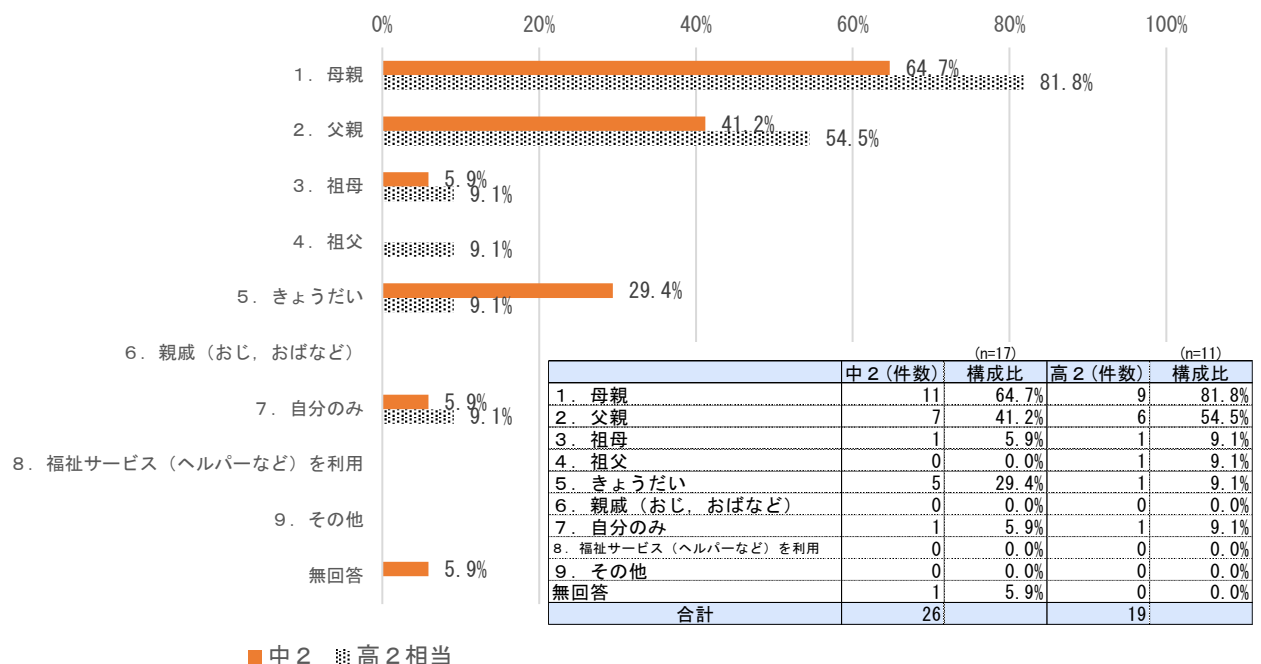
問5 (4) お世話を始めた年齢

お世話を始めた年齢は、中学2年生・高校2年生相当ともに「9～10歳」の割合が高くなっている。



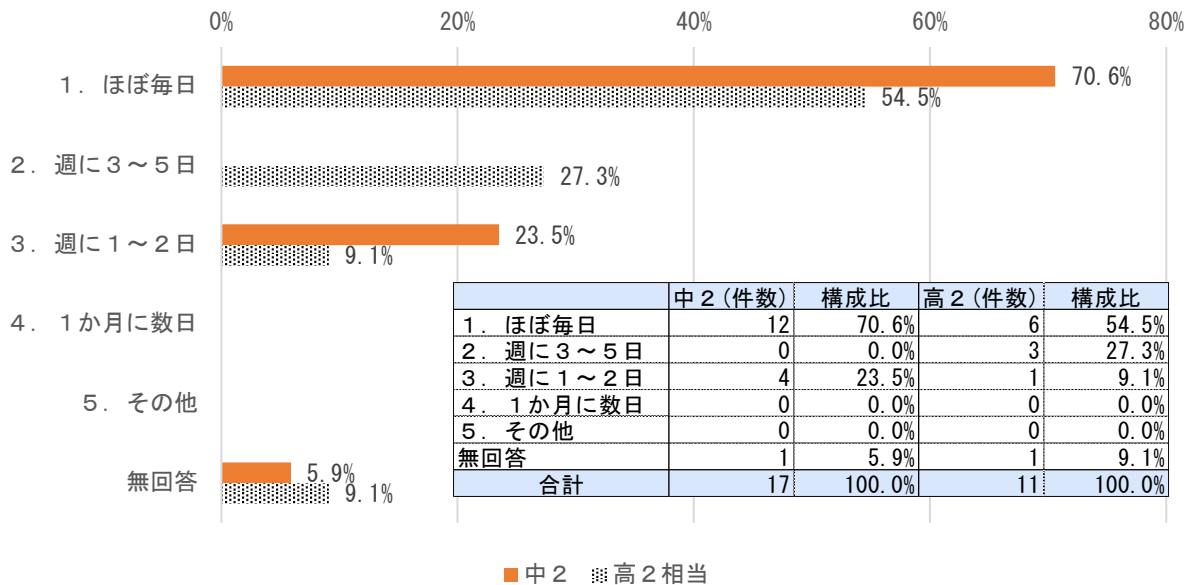
問5 (5) 一緒にお世話をしている人 (複数回答)

中学2年生・高校2年生相当ともに、一緒にお世話をしている人については、「母親」の割合が最も高く、次に「父親」となっている。一方、一緒にお世話をしている人がいない「自分のみ」という回答は中学2年生が5.9%、高校2年生相当が9.1%となっている。



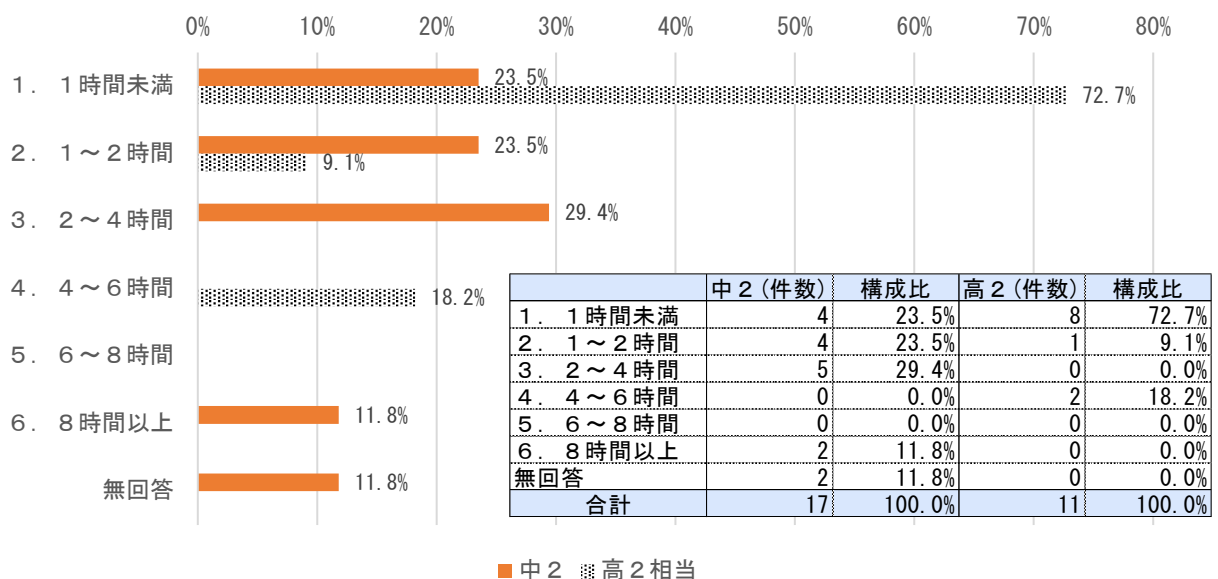
問5 (6) お世話の頻度

お世話の頻度について、中学2年生では「ほぼ毎日」が約7割となっている。高校2年生相当も「ほぼ毎日」「週に3～5日」と回答した者は8割を超えている。



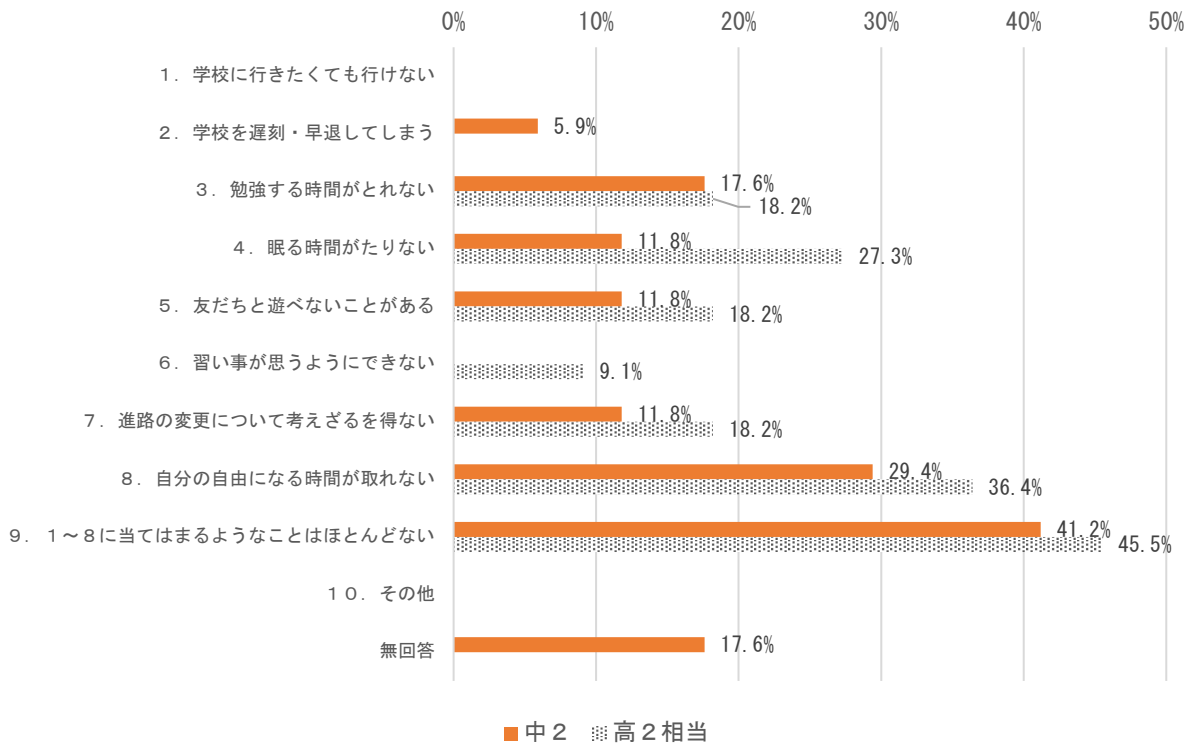
問5 (7) 平日にお世話をしている時間

平日にお世話をしている時間について、中学2年生では「1時間未満～4時間」の割合が高く、高校2年生相当では「1時間未満」が7割を超えている。その一方で中学校2年生では「8時間以上」と回答した人もいる。



■問6 お世話をすることによる生活への影響（複数回答）

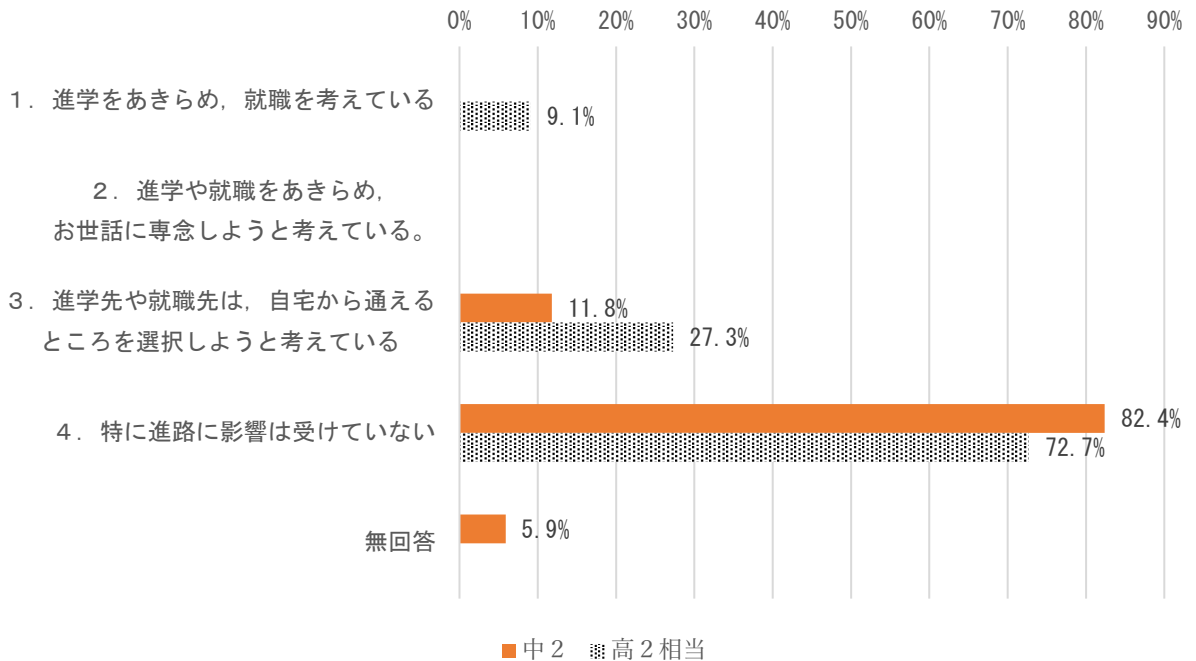
お世話をすることによる生活への影響について、中学2年生・高校2年生相当ともに「1～8に当てはまるようなことはほとんどない」の割合が最も高く、次に「自分の自由になる時間が取れない」となっている。



	(n=17)		(n=11)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 学校に行きたくても行けない	0	0.0%	0	0.0%
2. 学校を遅刻・早退してしまう	1	5.9%	0	0.0%
3. 勉強する時間がとれない	3	17.6%	2	18.2%
4. 眠る時間がたりない	2	11.8%	3	27.3%
5. 友だちと遊べないことがある	2	11.8%	2	18.2%
6. 習い事が思うようにできない	0	0.0%	1	9.1%
7. 進路の変更について考えざるを得ない	2	11.8%	2	18.2%
8. 自分の自由になる時間が取れない	5	29.4%	4	36.4%
9. 1～8に当てはまるようなことはほとんどない	7	41.2%	5	45.5%
10. その他	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	17.6%	0	0.0%
合計	25		19	

■問7 今後の進路への影響（複数回答）

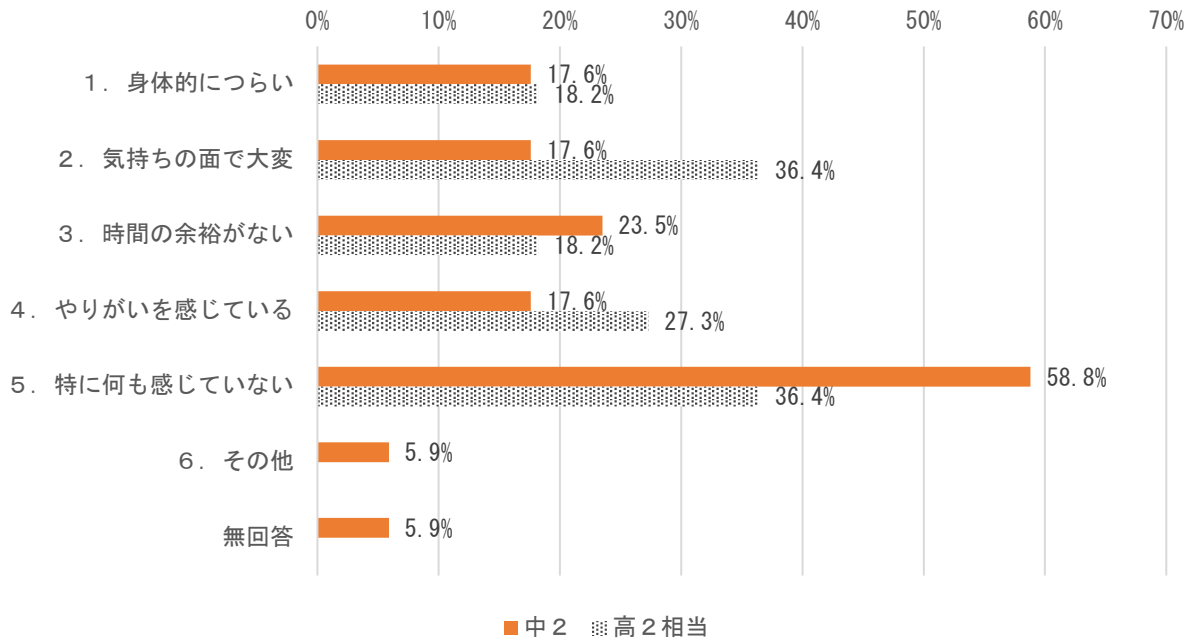
中学2年生・高校2年生相当ともに「特に進路に影響は受けていない」の割合が高いが、「進学をあきらめ、就職を考えている」「進学先や就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている」と回答した人もいる。



	(n=17)		(n=11)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 進学をあきらめ、就職を考えている	0	0.0%	1	9.1%
2. 進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている。	0	0.0%	0	0.0%
3. 進学先や就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている	2	11.8%	3	27.3%
4. 特に進路に影響は受けていない	14	82.4%	8	72.7%
無回答	1	5.9%	0	0.0%
合計	17		12	

■問8 お世話をすることについて感じていること（複数回答）

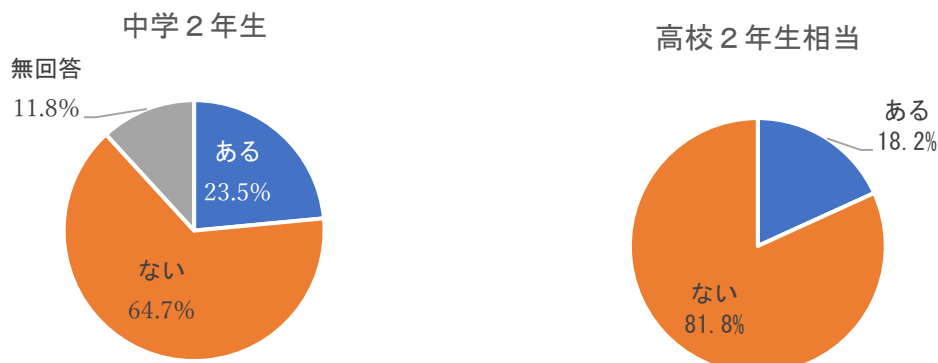
生活への影響について、中学2年生・高校2年生相当ともに「特に何も感じていない」の割合が高いが、中学2年生は「時間の余裕がない」、高校2年生相当では「気持ちの面で大変」と回答している割合が高くなっている。



	(n=17)		(n=11)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 身体的につらい	3	17.6%	2	18.2%
2. 気持ちの面で大変	3	17.6%	4	36.4%
3. 時間の余裕がない	4	23.5%	2	18.2%
4. やりがいを感じている	3	17.6%	3	27.3%
5. 特に何も感じていない	10	58.8%	4	36.4%
6. その他	1	5.9%	0	0.0%
無回答	1	5.9%	0	0.0%
合計	25		15	

■問9 お世話について相談した経験の有無

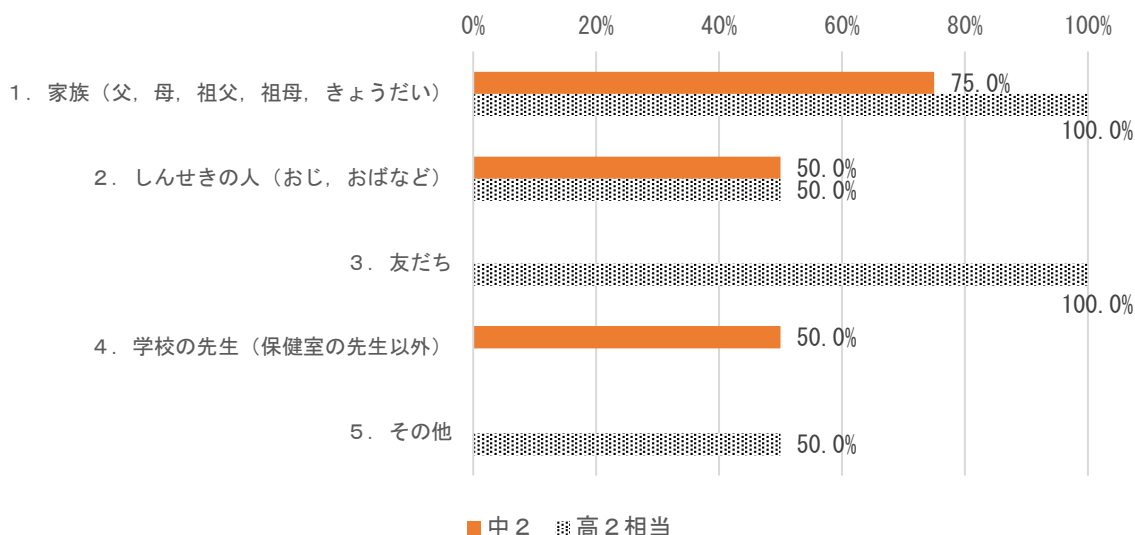
中学2年生は約6割、高校2年生相当は約8割が「ない」と回答している。



	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. ある	4	23.5%	2	18.2%
2. ない	11	64.7%	9	81.8%
無回答	2	11.8%	0	0.0%
合計	17	100.0%	11	100.0%

■問10 相談した相手 (複数回答)

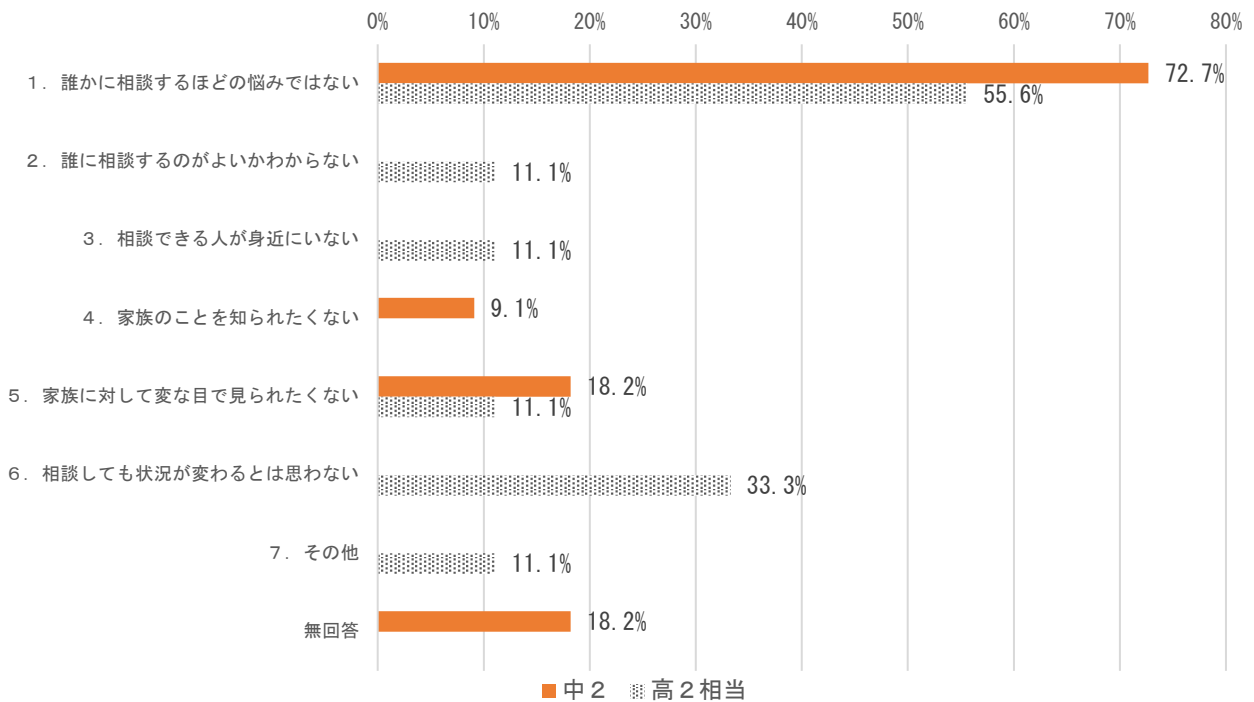
相談した相手は、中学2年生・高校2年生相当ともに「家族 (父, 母, 祖父, 祖母, きょうだい)」の割合が最も高い。中学2年生は「しんせきの人 (おじ, おばなど)」・「学校の先生 (保健室の先生以外)」, 高校2年生相当では「友だち」が相談相手となっている。



	(n=4)		(n=2)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 家族 (父, 母, 祖父, 祖母, きょうだい)	3	75.0%	2	100.0%
2. しんせきの人 (おじ, おばなど)	2	50.0%	1	50.0%
3. 友だち	0	0.0%	2	100.0%
4. 学校の先生 (保健室の先生以外)	2	50.0%	0	0.0%
5. その他	0	0.0%	1	50.0%
合計	7		6	

■問 1 1 お世話について相談したことがない理由（複数回答）

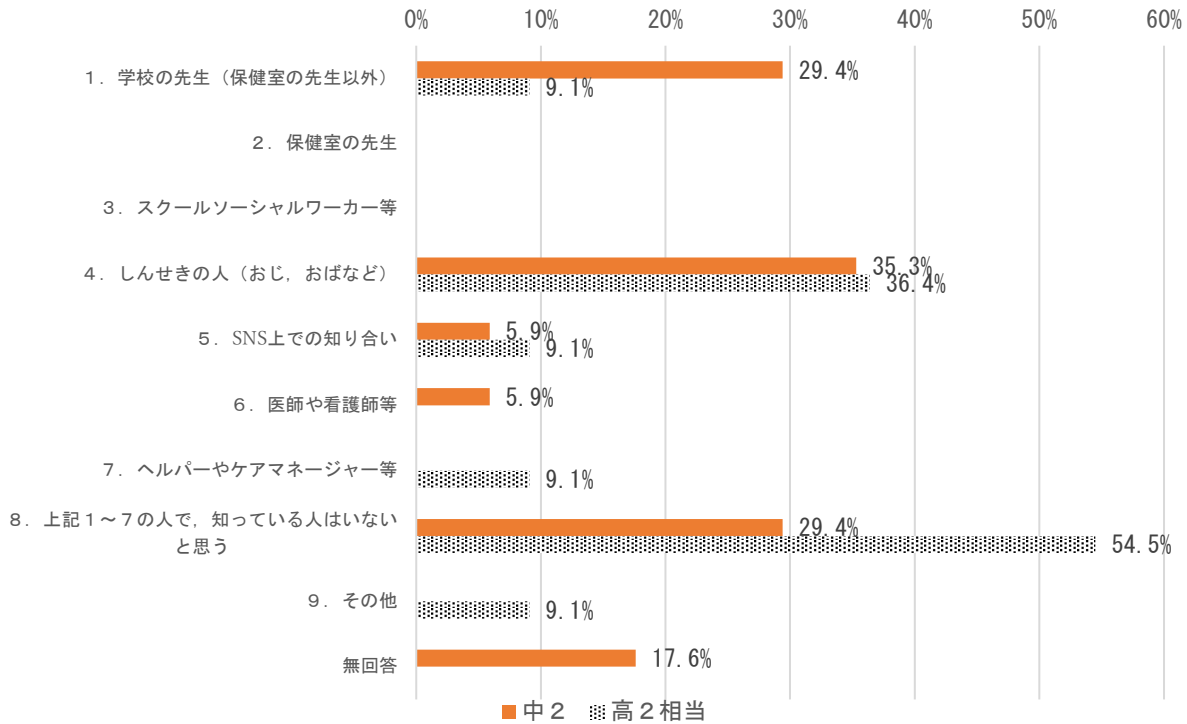
中学2年生・高校2年生相当ともに「誰かに相談するほどの悩みではない」の割合が最も高い。中学2年生は「家族のことを知られたくない」「家族に対して変な目で見られたくない」と答えているのに対し、高校2年生相当では「相談しても状況が変わるとは思わない」の割合が高く、相談したことがない理由に違いが生じている。



	(n=11)		(n=9)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 誰かに相談するほどの悩みではない	8	72.7%	5	55.6%
2. 誰に相談するのがよいかわからない	0	0.0%	1	11.1%
3. 相談できる人が身近にいない	0	0.0%	1	11.1%
4. 家族のことを知られたくない	1	9.1%	0	0.0%
5. 家族に対して変な目で見られたくない	2	18.2%	1	11.1%
6. 相談しても状況が変わるとは思わない	0	0.0%	3	33.3%
7. その他	0	0.0%	1	11.1%
無回答	2	18.2%	0	0.0%
合計	13		12	

■問12 お世話をしている現状を知っている人（複数回答）

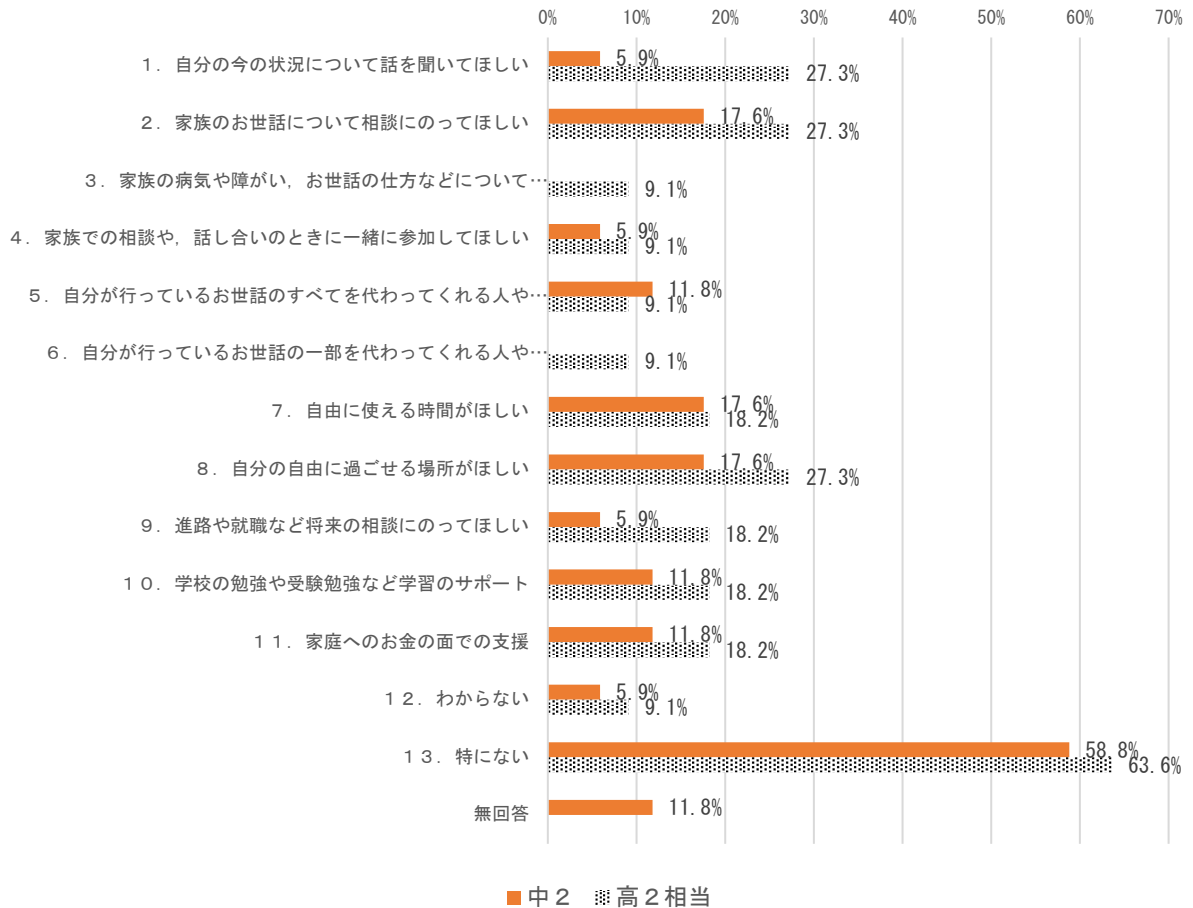
中学2年生では「しんせきの人（おじ、おばなど）」の割合が高く、次いで「学校の先生」「上記1～7の人で、知っている人はいないと思う」となっている。
 高校2年生相当では「上記1～7の人で、知っている人はいないと思う」の割合が最も高く、中学2年生と比較すると「学校の先生」の割合が低くなっている。



	(n=17)		(n=11)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 学校の先生（保健室の先生以外）	5	29.4%	1	9.1%
2. 保健室の先生	0	0.0%	0	0.0%
3. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	0	0.0%	0	0.0%
4. しんせきの人（おじ、おばなど）	6	35.3%	4	36.4%
5. SNS上での知り合い	1	5.9%	1	9.1%
6. 医師や看護師、その他病院の人	1	5.9%	0	0.0%
7. ヘルパーやケアマネージャー、福祉サービスの人	0	0.0%	1	9.1%
8. 上記1～7の人で、知っている人はいないと思う	5	29.4%	6	54.5%
9. その他	0	0.0%	1	9.1%
無回答	3	17.6%	0	0.0%
合計	21		14	

■問13 学校や大人に支援してほしいこと（複数回答）

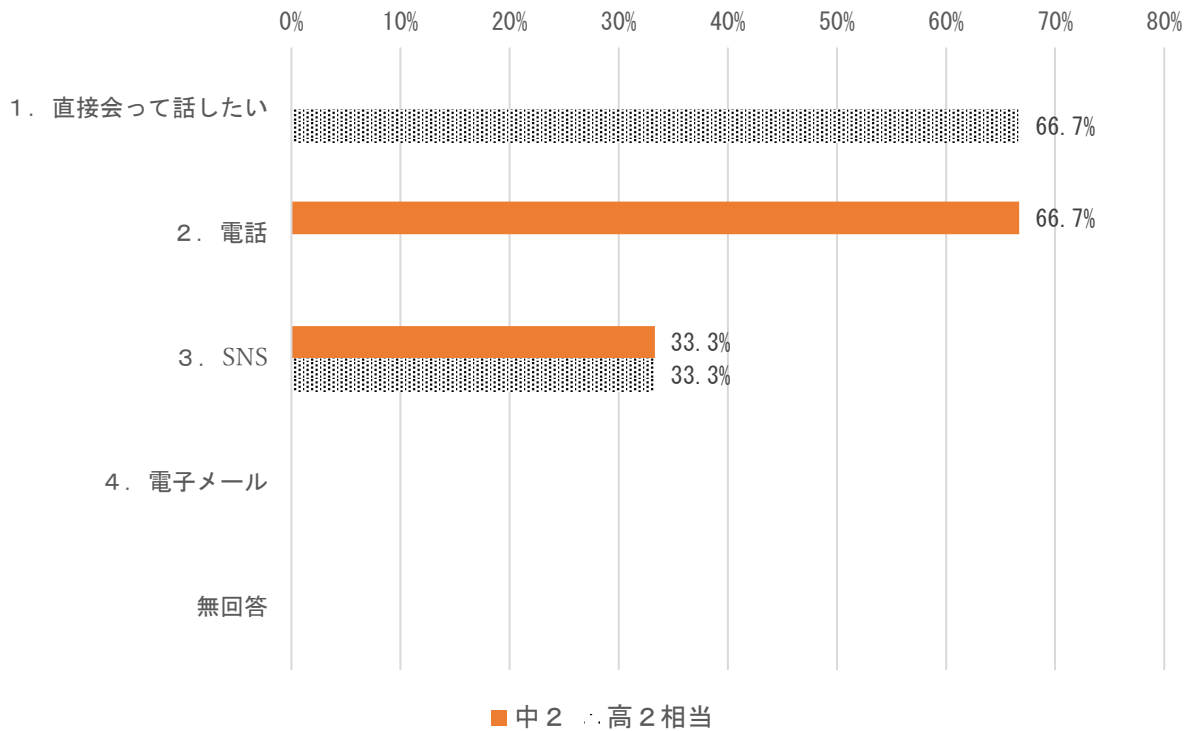
中学2年生・高校2年生相当ともに「特にない」の割合が最も高い。「家族のお世話について相談にのってほしい」「自分の自由に過ごせる場所がほしい」の割合も高くなっている。



	(n=17)		(n=11)	
	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 自分の今の状況について話を聞いてほしい	1	5.9%	3	27.3%
2. 家族のお世話について相談にのってほしい	3	17.6%	3	27.3%
3. 家族の病気や障がい、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	0	0.0%	1	9.1%
4. 家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	1	5.9%	1	9.1%
5. 自分が行っているお世話のすべてを代わりにしてくれる人やサービスがほしい	2	11.8%	1	9.1%
6. 自分が行っているお世話の一部を代わりにしてくれる人やサービスがほしい	0	0.0%	1	9.1%
7. 自由に使える時間がほしい	3	17.6%	2	18.2%
8. 自分の自由に過ごせる場所がほしい	3	17.6%	3	27.3%
9. 進路や就職など将来の相談にのってほしい	1	5.9%	2	18.2%
10. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	2	11.8%	2	18.2%
11. 家庭へのお金の面での支援	2	11.8%	2	18.2%
12. わからない	1	5.9%	1	9.1%
13. 特にない	10	58.8%	7	63.6%
無回答	2	11.8%	0	0.0%
合計	31		29	

■問14 相談方法

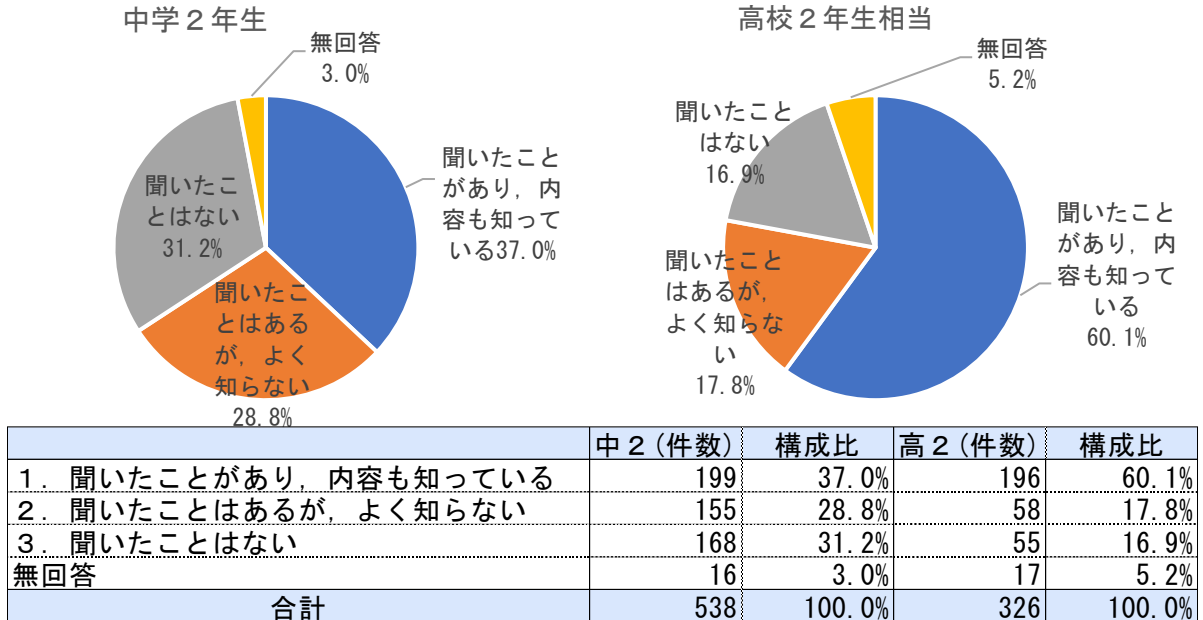
前問で学校や大人に「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」「家族のお世話について相談にのってほしい」と回答した人に、どのような方法がよいか尋ねたところ、中学2年生は「電話」、高校2年生相当では「直接会って話したい」の割合が高く、次いで中学2年生・高校2年生相当ともに「SNS」となっている。



	中2 (件数)	構成比	高2 (件数)	構成比
1. 直接会って話したい	0	0.0%	2	66.7%
2. 電話	2	66.7%	0	0.0%
3. SNS (※ツイッターやLINE・インターネットなど)	1	33.3%	1	33.3%
4. 電子メール	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%
合計	3	100.0%	3	100.0%

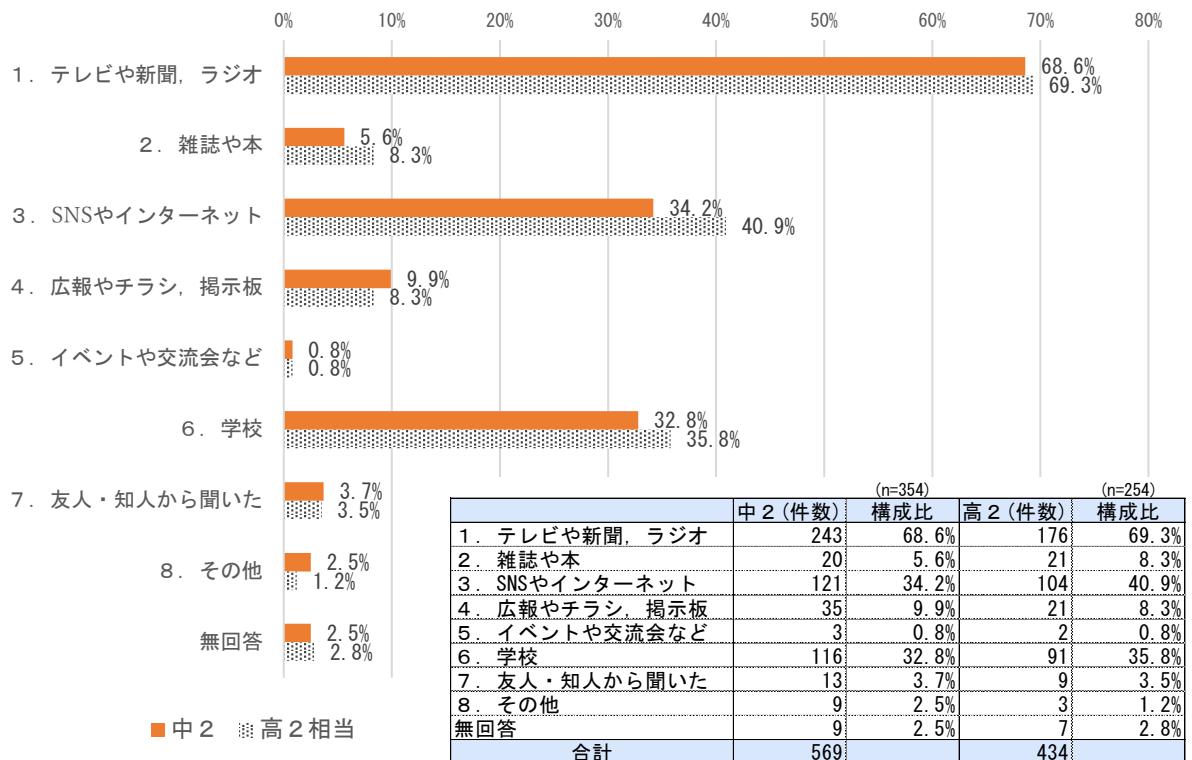
■問15 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した人は、中学2年生で37.0%、高校2年生相当で60.1%となっている。また、中学2年生で約7割、高校2年生相当で約8割がヤングケアラーという言葉に「聞いたことがある」と答えている。



■問16 「ヤングケアラー」という言葉を知ったきっかけ（複数回答）

中学2年生・高校2年生相当ともに「テレビや新聞・ラジオ」の割合が最も高く、次いで「SNSやインターネット」「学校」となっている。



■問17 自由意見

アンケート調査において、様々な自由意見が寄せられた。以下に記載する意見は、原文のままではないが、なるべく回答者の表現を用いる形で記載している。

(1) ヤングケアラーに必要だと思う支援・要望

- ・学校に専門の人を置いて対策してほしい。学校の先生たちは、クラス担任、部活や色々忙しいから。
- ・家族をお世話したことはないが、進路に影響しないように世話をできるような制度ができると良いと思う。
- ・先生には言えても、友達には言えなかった、自分がヤングケアラーであること。また、プライベートの時間も限られていたこと、それが苦痛に思うこともあった。人には中々言えないことであるからこそ、第三者的な立場からのサポートなどは凄く有難いものだと思う。私は高校生だからある程度の教養もあるけれど、もっと年齢の小さい子どもなら、精神的負担も肉体的な負荷も大きいと思う。そのため、市や大人、支援団体の多くの人がヤングケアラーとなる子どもを減らしたり、互いの不安を少しでも無くせるようなサポートがより充実していけば良いと心から思う。
- ・難しいからよく分からない。ヤングケアラーの方々が頼りやすい社会的支援があると良いのかなと思う。
- ・家族の中でお世話をしなければならぬ家族がいる場合、仕事でお世話ができないなら子どもに任せるのではなくて介護士や施設に入所するなどきちんと案を考えたほうが良いと思う。
- ・各家庭の事情、経済状況に左右されず子どもたちが平等に安心して暮らし、学校で学べるように、函館市でこのようなアンケート調査をして頂けるのはとても良い。
- ・どうか子どもが子どもらしい経験が出来るよう、支援をお願いしたい。
- ・子どもが家庭環境に縛られず自由な社会になれば良いと思う。
- ・今の学校教育のままでは何も変わらない。函館が一步先ゆく教育であって欲しい。
- ・各家庭の事情とはいえ、こういった理由で学業に専念することが出来ない子どもが減り、子どもが負担を抱えることなく安心して生活出来る社会であって欲しいと思った。
- ・子どもが学校へ通っている子なら、学校からのサポートしつつ行政へ繋げてあげる。しかし、学校のサポートで、その子を傷つけてしまうことになりかねない。
- ・家族のお世話については1人で大変なこともあると思うけれど、1人で抱え込まないで周りの人を頼ったりしたほうが少し気持ちが楽になると思う。周りで、家族のお世話をしている人がいたら少しでも頼ってもらいたい。
- ・他の親戚など話しやすい人に相談するなど。
- ・介護施設に入れたり、他の人に相談したり。
- ・私と同じような年齢の子が困っているのなら協力したいと思う。

(2) 困っていること

- ・お金が欲しい。
- ・家をでたい。
- ・お世話などはしていない。お父さんは障害者なので考えの行き違いなどがあって困る。
- ・私の場合お世話をしているわけではないのでヤングケアラーではないが、私の両親はギャンブル【パチンコ】依存で、小学2年生の妹がいながらも、毎日夜な夜な出歩いている。妹は親が帰ってくるまで寝ないので朝起きられなくなり小学校を休むことが増えてきていて困っている。また過保護で毒親っぽい所もあるので、心が特に弱っている時はその事について色々考えてしまい精神的にまいってしまう時もある。自分の家は普通なのか、私はどうしたらいいのか第三者に相談する機会が欲しいと思ったのでここに書いてみた。
- ・お手伝いとヤングケアラーの境目がたまに分からなくなるので、友達や知り合いからこういう話をされたときどうすれば良いのか悩む。
- ・とにかくお金が月10万とか5万とかでもいいから毎月補助金で配布して欲しい。普段の食費、光熱費、水道代、電気代その他もろもろで、毎月毎月カツカツで、小さい頃から「家にはお金が無いから」って自分に言い聞かせて来たけど、今になってもう限界です本当に助けてください。特にお金面で。それがあれば今までより少しでも自分の時間も作れるからよろしくをお願いします。
- ・私が支援学校に通っていて、弟は支援学級に通っているため母親は大変そう。
- ・自分自身に重度障害があって家族に常に介護を受ける必要があり、就労している家族の負担が相当大きい。
- ・自分のことができない。
- ・母に持病がありいつ倒れてもおかしくないのに、毎日大量のお酒を飲んでいる父が心配。もし進学で家を出ていてどちらかに何かがあった時、妹が大丈夫なのか心配。
- ・自分が世話をする立場ではないけれど、自分自身が持病を抱えているので家族に迷惑をかけてしまうのではないかと不安になる時が多々ある。

(3) ヤングケアラーに対する感想

①肯定的な感想

- ・ヤングケアラーの方をどうやって救ってあげるのか、ヤングケアラーは悪いことでは無いと思う。
- ・子どもの頃に育ててもらった分自分が大人になったときに親を介護するのは当たり前なのかもしれない。
- ・子どもの頃は世話してもらったので頑張る。
- ・将来自分もお世話してもらおう可能性が高いからつらいことのほうが多いかもしれないけど頑張るべき。
- ・勉強のことなどに関して兄にお世話される側、両親は見守ってくれているので弟の世話をしていきたい。
- ・学生などで家族の世話をやっているのは大変だと思うが、とてもすごいことだなと思った。自分のことはしっかり出来るように頑張っていきたい。

- ・親が掃除してとか洗濯、ご飯作ってと言っていることは、今後一人暮らしをしていくために必ず必要になってくるのでそれをお世話だとは思っていない。逆に親がお世話をしすぎているといざ親がいなくなった時に困ってしまうので良くないと自分は思う。
- ・すべての家事を大人がする必要はないと思うけれど、子どもがすることと大人がすることのバランスをもっと取れば良いと思う。
- ・貧乏な家なら仕方ないと思う。

③ 否定的な感想

- ・子どもから周りの人へ相談することは難しいと思う。自分の親の介護していることをまわりへ言う子どもはいない。今現在、自分の周囲にどんな人が住んでいるかわからない時代で、周りに助けを求めることも厳しいと感じる。
- ・子どもが親の世話をすることは、家族なんだからと考える人も居るだろうけれど、子どもからしたら、自分がやりたいことも沢山あるだろうし、まだ成長しきれてない心の中で親の世話をするのは精神的にも辛いと思う。
- ・私は自分の生活に影響が出ない範囲なら良いとは思いますが自分の生活に影響が出るぐらいなら何かしらの行動をした方が良いと思う。
- ・家族のお世話をしなければいけないことによって、自分の時間が減り、将来まで変わってしまう可能性があることを改めて感じ、子ども自身の権利が守られていないことを知った。
- ・偉いと思いつつも子どもが自分の時間を取れない状況は望ましくもないと思う。「手伝い」との線引きが難しそう。
- ・学生が家族のお世話をするのは悪いことではないと思うけれど、自由な時間や勉強する時間が減ったり、その子のためにならないことがあると思う。
- ・学業や友達との時間を割いて学生の方がやるべきではない。
- ・日常におきたら自分に使う時間がなくて大変で嫌だと思う。
- ・自分の家族だからお世話しなくてはいけなくていいけれど、全部一人で背負わなくて良いと思う。
- ・ヤングケアラーが存在することに慣れてはならないと思った。
- ・私は去年から今年の夏頃までヤングケアラーに該当していたと思う。今は亡くなったが、祖父を自宅で母とケアしていた。祖父の病態が良くない時、早退を何度かしたり、学校行事を休むことも実際あった。高校では単位制で、授業によっては受けないなどと思ったり、不安もあった。しかし、何よりも自分の見えない所で家族になにか起こってしまうことが一番怖いことだと思う。そのため、先生に家庭の状況を相談し、学校生活について配慮してもらったりということもあった。
- ・一人でたくさんしたこと（家事など）をするのは大変なことだと思った。
- ・嫌だけどやらなければいけないなら一応お世話をする。

③その他

- ・世の中には親が子育てをできない環境があるということをもっと詳しく知りたい。
- ・家族がお世話をしなくても大丈夫な今を生きていることは幸せなことだと気づき直した。
- ・介護が必要になるのはわかっているけれど、その時が来ることがとても想像がつかない。
- ・どこから家族のお世話なのかわからない。

2 追加分析

(A) お世話を必要としている家族の続柄

① お世話をしている家族の続柄×お世話の頻度

お世話をしている家族が弟・妹以外の場合、お世話の頻度は「ほぼ毎日」「週に3～5日」となっている。

	1. ほぼ毎日	2. 週に3～5日	3. 週に1～2日	無回答	合計
1. 母親	4 80.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
2. 父親	4 66.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
3. 祖母	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
4. 祖父	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5. 兄・姉	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
6. 弟・妹	11 64.7%	2 11.8%	3 17.6%	1 5.9%	17 100.0%
7. その他	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	23 63.9%	6 16.7%	5 13.9%	2 5.6%	36 100.1%

② お世話をしている家族の続柄×お世話による生活への影響

お世話をしている家族が母親や弟・妹の場合、全体的に生活への影響があると答えた人の割合が高くなっている。

	1. 学校に行きたくても行けない	2. 学校を遅刻・早退してしまう	3. 勉強する時間がとれない	4. 眠る時間がたりない	5. 友だちと遊べないことがある	6. 習い事が思うようにできない	7. 進路の変更について考えざるを得ない	8. 自分の自由になる時間が取れない	9. 1～8に当てはまるようなことはほとんどない	10. その他	無回答	合計
1. 母親	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	11 100.1%
2. 父親	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
3. 祖母	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
4. 祖父	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5. 兄・姉	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
6. 弟・妹	0 0.0%	1 4.2%	4 16.7%	1 4.2%	3 12.5%	0 0.0%	1 4.2%	7 29.2%	6 25.0%	0 0.0%	1 4.2%	24 100.2%
7. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	0 0.0%	1 2.3%	5 11.4%	5 11.4%	4 9.1%	1 2.3%	4 9.1%	9 20.5%	12 27.3%	0 0.0%	3 6.8%	44 100.2%

③ お世話をしている家族の続柄×お世話について感じていること

お世話をしている家族が母親の場合は「気持ちの面で大変」、弟・妹の場合は「身体的につらい」と回答した人の割合が高くなっているが、弟・妹の場合、「やりがいを感じている」と回答した人の割合が高くなっている。

	1. 身体的につらい	2. 気持ちの面で大変	3. 時間の余裕がない	4. やりがいを感じている	5. 特に何も感じていない	6. その他	無回答	合計
1. 母親	1	3	2	0	2	0	0	8
	12.5%	37.5%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2. 父親	0	1	1	0	1	0	0	3
	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	99.9%
3. 祖母	0	0	0	0	2	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4. 祖父	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 兄・姉	0	0	0	0	1	0	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
6. 弟・妹	4	3	3	6	6	1	0	23
	17.4%	13.0%	13.0%	26.1%	26.1%	4.3%	0.0%	99.9%
7. その他	0	0	0	0	2	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	5	7	6	6	14	1	1	40
	12.5%	17.5%	15.0%	15.0%	35.0%	2.5%	2.5%	100.0%

④ お世話をしている家族の続柄×お世話について相談した経験の有無

お世話をしている家族が母親の場合、お世話の悩みを相談した経験があると回答した人の割合が高くなっているが、弟・妹の場合、お世話の悩みを相談した経験がないと回答した人の割合が高くなっている。

	1. ある	2. ない	無回答	合計
1. 母親	3	1	1	5
	60.0%	20.0%	20.0%	100.0%
2. 父親	1	2	0	3
	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%
3. 祖母	0	2	0	2
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
4. 祖父	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 兄・姉	0	1	0	1
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
6. 弟・妹	2	12	0	14
	14.3%	85.7%	0.0%	100.0%
7. その他	0	2	0	2
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	6	20	2	28
	21.4%	71.4%	7.1%	99.9%

⑤ お世話をしている家族の続柄×お世話について相談したことがない理由

お世話をしている家族が祖母や弟・妹の場合、「誰かに相談するほどの悩みではない」と回答している割合が高い。一方、父親の場合は、「家族に対して変な目で見られたくない」「相談しても状況が変わるとは思わない」との回答となっている。

	1. 誰かに相談するほどの悩みではない	2. 誰に相談するのがよいかわからない	3. 相談できる人が身近にいない	4. 家族のことを知られたくない	5. 家族に対して変な目で見られたくない	6. 相談しても状況が変わると思わない	7. その他	無回答	合計
1. 母親	1	1	1	0	1	1	0	0	5
	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2. 父親	0	0	0	0	1	1	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3. 祖母	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4. 祖父	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 兄・姉	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
6. 弟・妹	10	0	0	1	1	1	0	1	14
	71.4%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	99.8%
7. その他	1	0	0	0	0	0	0	1	2
	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	14	1	1	1	3	3	1	3	27
	51.9%	3.7%	3.7%	3.7%	11.1%	11.1%	3.7%	11.1%	100.0%

⑥ お世話をしている家族の続柄×学校や大人に支援してほしいこと

お世話をしている家族が母親の場合、「自分の今の状況について話を聞いてほしい」「家族のお世話について相談にのってほしい」「自分の自由に過ごせる場所がほしい」、弟・妹の場合「自由に使える時間がほしい」「自分の自由に過ごせる場所がほしい」と回答している割合が高くなっている。

	1. 自分の今の状況について話を聞いてほしい	2. 家族のお世話について相談にのってほしい	3. 家族の病気や障がい、お世話の仕方についてわかりやすく説明してほしい	4. 家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	5. 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	6. 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	7. 自由に使える時間がほしい	8. 自由に過ごせる場所がほしい	9. 進路や就職など将来の相談にのってほしい	10. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	11. 家庭への金銭的な面でのお金の支援	12. わからない	13. 特になし	無回答	合計
1. 母親	3	3	1	1	1	1	2	3	2	2	2	0	2	0	23
	13.0%	13.0%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	8.7%	13.0%	8.7%	8.7%	8.7%	0.0%	8.7%	0.0%	99.7%
2. 父親	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	4
	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%
3. 祖母	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
4. 祖父	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5. 兄・姉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
6. 弟・妹	1	2	0	1	2	0	3	3	1	1	2	1	9	1	27
	3.7%	7.4%	0.0%	3.7%	7.4%	0.0%	11.1%	11.1%	3.7%	3.7%	7.4%	3.7%	33.3%	3.7%	99.9%
7. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	4	6	1	2	3	1	5	6	3	4	4	2	17	2	60
	6.7%	10.0%	1.7%	3.3%	5.0%	1.7%	8.3%	10.0%	5.0%	6.7%	6.7%	3.3%	28.3%	3.3%	100.0%

(B) お世話の頻度

① お世話の頻度×今後の進路への影響

全体的に「特に進路に影響は受けていない」と回答した割合が高いが、お世話の頻度が、「ほぼ毎日」「週に3～5日」の人は、「進学先や就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている」と回答した割合が高くなっている。

	1. 進学をあきらめ、就職を考えている	2. 進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている。	3. 進学先や就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている	4. 特に進路に影響は受けていない	無回答	合計
1. ほぼ毎日	1 5.3%	0 0.0%	3 15.8%	15 78.9%	0 0.0%	19 100.0%
2. 週に3～5日	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
3. 週に1～2日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%	5 100.0%
4. 1か月に数日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	2 100.0%
全体	1 3.4%	0 0.0%	5 17.2%	22 75.9%	1 3.4%	29 99.9%

② お世話の頻度×お世話について感じていること

お世話の頻度が「ほぼ毎日」の人は、「特に何も感じていない」と回答した割合が最も高いが、「気持ちの面で大変」「時間の余裕がない」と回答した人の割合が比較的高くなっている。

	1. 身体的につらい	2. 気持ちの面で大変	3. 時間の余裕がない	4. やりがいを感じている	5. 特に何も感じていない	6. その他	無回答	合計
1. ほぼ毎日	3 11.1%	4 14.8%	5 18.5%	3 11.1%	11 40.7%	1 3.7%	0 0.0%	27 99.9%
2. 週に3～5日	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
3. 週に1～2日	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
4. 1か月に数日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%
全体	5 12.5%	7 17.5%	6 15.0%	6 15.0%	14 35.0%	1 2.5%	1 2.5%	40 100.0%

④ お世話の頻度×学校や大人に支援してほしいこと

お世話の頻度が「ほぼ毎日」の人は、何らかの支援が必要と回答した割合が高くなっている。

	1. 自分 の今の状 況について 話を聞いて ほしい	2. 家族 のお世話 について 相談に のってほ しい	3. 家族 の病気や 障がい、 お世話の 仕方など について わかりや すく説明 してほしい	4. 家族 での相談 や、話し 合いの一 緒に参 加してほ しい	5. 自分 が行って いるお世 話のすべ てを代 わってく れる人 サービス がほしい	6. 自分 が行って いるお世 話の一部 を代わ る人やサ ービスが ほしい	7. 自由 に使える 時間がほ しい	8. 自分 の自由な 場所がほ しい	9. 進路 や就職な ど将来の 相談に のってほ しい	10. 学 校の勉強 や受験勉 強など学 習のサ ポート	11. 家 庭へのお 金の面 での支 援	12. わ からない	13. 特 にない	14. そ の他	無回答	合計
1. ほぼ毎日	3 6.4%	5 10.6%	1 2.1%	2 4.3%	3 6.4%	1 2.1%	4 8.5%	4 8.5%	3 6.4%	4 8.5%	4 8.5%	2 4.3%	10 21.3%	0 0.0%	1 2.1%	47 100.0%
2. 週に3～5日	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	40 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
3. 週に1～2日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	66 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.1%
4. 1か月に数日	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%
全体	4 6.7%	6 10.0%	1 1.7%	2 3.3%	3 5.0%	1 1.7%	5 8.3%	6 10.0%	3 5.0%	4 6.7%	4 6.7%	2 3.3%	17 28.3%	0 0.0%	2 3.3%	60 100.0%

(C) お世話について感じていること

① お世話について感じていること×お世話による生活への影響

お世話をすることで「身体的につらい」人は、「勉強する時間がとれない」、「自分の自由になる時間がとれない」と回答した割合が高い。

	1. 学校に行きたくても行けない	2. 学校を遅刻・早退してしまう	3. 勉強する時間がとれない	4. 眠る時間がたりない	5. 友だちと遊べないことがある	6. 習い事が思うようにできない	7. 進路の変更について考えざるを得ない	8. 自分の自由になる時間が取れない	9. 1～8に当てはまるようなことはほとんどない	10. その他	無回答	合計
1. 身体的につらい	0	1	5	2	4	1	2	5	0	0	0	20
	0.0%	5.0%	25.0%	10.0%	20.0%	5.0%	10.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2. 気持ちの面で大変	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	4
	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3. 時間の余裕がない	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4. やりがいを感じている	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5. 特に何も感じていない	0	0	0	0	0	0	1	2	8	0	2	13
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	15.4%	61.5%	0.0%	15.4%	100.0%
6. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	0	1	5	5	4	1	4	9	12	0	3	44
	0.0%	2.3%	11.4%	11.4%	9.1%	2.3%	9.1%	20.5%	27.3%	0.0%	6.8%	100.2%

② お世話について感じていること×今後の進路への影響

全体的に「特に進路に影響を受けていない」と回答している割合が高いが、お世話をすることで「身体的につらい」、「気持ちの面で大変」な人は、「進学先や就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている」と回答した割合が高くなっている。

	1. 進学をあきらめ、就職を考えている	2. 進学や就職をあきらめ、お世話に専念しようと考えている。	3. 進学先や就職先は、自宅から通えるところを選択しようと考えている	4. 特に進路に影響は受けていない	無回答	合計
1. 身体的につらい	1	0	2	3	0	6
	16.7%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	100.0%
2. 気持ちの面で大変	0	0	2	1	0	3
	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	100.0%
3. 時間の余裕がない	0	0	0	2	0	2
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
4. やりがいを感じている	0	0	0	4	0	4
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
5. 特に何も感じていない	0	0	1	12	0	13
	0.0%	0.0%	7.7%	92.3%	0.0%	100.0%
6. その他	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	1	0	5	22	1	29
	3.4%	0.0%	17.2%	75.9%	3.4%	99.9%

③ お世話について感じていること×お世話について相談した経験の有無

お世話をすることで「身体的につらい」人は、「相談経験あり」と回答した割合が高くなっている。

	1. ある	2. ない	無回答	合計
1. 身体的につらい	3	2	0	5
	60.0%	40.0%	0.0%	100.0%
2. 気持ちの面で大変	1	2	0	3
	33.3%	66.7%	0.0%	100.0%
3. 時間の余裕がない	1	1	0	2
	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
4. やりがいを感じている	0	4	0	4
	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
5. 特に何も感じていない	1	11	1	13
	7.7%	84.6%	7.7%	100.0%
6. その他	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	6	20	2	28
	21.4%	71.4%	7.1%	99.9%

④ お世話について感じていること×お世話について相談したことがない理由

全体的に「誰かに相談するほどの悩みではない」と回答している割合が高いが、「気持ちの面で大変」な人は、「相談しても状況が変わるとは思わない」と回答している割合が高い。

	1. 誰かに相談するほどの悩みではない	2. 誰に相談するのがよいかわからない	3. 相談できる人が身近にいない	4. 家族のことを知られたくない	5. 家族に対して変な目で見られたくない	6. 相談しても状況が変わると思わない	7. その他	無回答	合計
1. 身体的につらい	2	0	0	1	1	0	0	0	4
	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2. 気持ちの面で大変	0	1	1	0	1	2	0	0	5
	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3. 時間の余裕がない	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4. やりがいを感じている	4	0	0	0	0	0	0	0	4
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5. 特に何も感じていない	7	0	0	0	1	1	1	2	12
	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%	99.9%
6. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
全体	14	1	1	1	3	3	1	3	27
	51.9%	3.7%	3.7%	3.7%	11.1%	11.1%	3.7%	11.1%	100.0%

⑤ お世話について感じていること×お世話をしている現状を知っている人

全体的に「上記の1～7の人で、知っている人はいないと思う。」との回答が高くなっている。一方、「身体的につらい」人は、「しんせき」「学校の先生」と回答している割合が高い。

	1. 学校の先生(保健室の先生)以外	2. 保健室の先生	3. スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー	4. しんせきの人	5. SNS上での知り合い	6. 医師や看護師、その他病院の人	7. ヘルパーやケアマネジャー、福祉サービスの人	8. 上記1～7の人で、知っている人はいないと思う	9. その他	無回答	合計
1. 身体的につらい	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 50.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
2. 気持ちの面で大変	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
3. 時間の余裕がない	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
4. やりがいを感じている	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%
5. 特に何も感じていない	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 26.7%	1 6.7%	0 0.0%	1 6.7%	3 20.0%	1 6.7%	2 13.3%	15 100.1%
6. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	6 17.1%	0 0.0%	0 0.0%	10 28.6%	2 5.7%	1 2.9%	1 2.9%	11 31.4%	1 2.9%	3 8.6%	35 100.1%

⑥ お世話について感じていること×学校や大人に支援してほしいこと

お世話をする中で「身体的につらい」「気持ちの面で大変」な人では、何らかの支援を必要と回答した割合が高くなっている。また、特に身体的につらい人は、「自由に使える時間がほしい」「自分の自由に過ごせる場所がほしい」と回答した割合が高くなっている。

	1. 自分の今の状況について話を聞いてほしい	2. 家族のお世話について相談してほしい	3. 家族の病気や障がい、お世話の仕方などについてわかりやすく説明してほしい	4. 家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい	5. 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人やサービスがほしい	6. 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人やサービスがほしい	7. 自由に使える時間がほしい	8. 自由に過ごせる場所がほしい	9. 進路や就職など将来の相談にのってほしい	10. 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	11. 家庭への面での支援	12. わからない	13. 特にない	無回答	合計
1. 身体的につらい	2 7.1%	3 10.7%	1 3.6%	2 7.1%	3 10.7%	1 3.6%	4 14.3%	4 14.3%	2 7.1%	2 7.1%	3 10.7%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%	28 99.9%
2. 気持ちの面で大変	2 18.2%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	11 100.1%
3. 時間の余裕がない	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	50.0%	50.0%	0 0.0%	100.0%
4. やりがいを感じている	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	4 100.0%
5. 特に何も感じていない	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%	1 7.1%	10 71.4%	1 7.1%	14 99.8%
6. その他	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
全体	4 6.7%	6 10.0%	1 1.7%	2 3.3%	3 5.0%	1 1.7%	5 8.3%	6 10.0%	3 5.0%	4 6.7%	4 6.7%	2 3.3%	17 28.3%	2 3.3%	60 100.0%

函館市ヤングケアラー実態調査 報告書

令和6年3月発行

函館市子ども未来部次世代育成課

(函館市子ども家庭総合支援拠点)

〒040-0001 函館市五稜郭町23番1号

TEL 0138-32-1537